## 設 計 書

## 鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)

鹿 沼 市 **口粟野** 

工 期 令和8年3月19日まで

設 計 概 要

屋内運動場のアリーナにおいて空冷ヒートポンプパッケージ型空調機の新設 224型	8組
屋内運動場の武道場において空冷ヒートポンプパッケージ型空調機の新設 224型	3組
屋内運動場の卓球場兼トレーニングルームにおいて空冷ヒートポンプパッケージ型空調機の新設 224型	2組
屋内運動場のミーティングルームにおいて空冷ヒートポンプパッケージ型空調機の新設 160型	1組

検算者

担当者

鹿

沼

市

役

所

(甲-1)

	記		計	書			
設計金額			変更前回	実 施		変更	今 回
		設	工事価格		設	工事価格	
内 訳		計	消費税		計	消費税	
工事価格		額	請負工事費		額	請負工事費	
消費税相当額		請	請負価格		請	請負価格	
16 更 70.714 コ 49.		負	消費税		負	消費税	
		額	請負代金		額	請負代金	
			請負率			増 減 額	
		変り	更 理 由				

工  種	種別	形状・寸	法	数量	単位	単価	金額	摘  要
共通仮設費				1	式			
直接工事費				1	式			
(純工事費)							( )	
諸経費計				1	式			
	現場管理費			1	式			CORINS登録費を含む
	一般管理費等			1	式			契約保証費を含む
合 計	(純工事費+諸経費計)							
工事価格								
消費税相当額								
設計金額								
	鹿	沼	市			役	所	(乙)

工  種	種別	形状・寸法	数量	単位	単 価	金額	摘  要
共通仮設費	準備費、仮設建物費、工事施	设費、環境安全費、動力用水光熱費、 一般である。					
	屋外整理清掃費、機械器具費	、その他	1	式			
	( \_						
	(油圧伸縮ジブ型) ラフテレーンクレーン運転	25t吊り オペプレータ付き 賃料 標準	2	日			
	カラーコーン	基本料	8	個			
	カラーコーン	賃貸金額/100日	8	個			
	コーンウェイト	基本料	8	個			
	コーンウェイト	賃貸金額/100日	8	個			
	コーンバー	基本料	7	本			
	コーンバー	賃貸金額/100日	7	本			
計							
	鹿	沼 市	ĵ		役	所	(乙)

工事種別内訳 1

考	備	額	金	単 位	量	数	称	名
								械設備工事
				式	1			
					1			械設備工事に伴う建築工事
				式	1			
								11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1

鹿市役所(乙)

機械設備工事 種目別内訳

名	称	数量	単 位	金	額	備	考
リーナ							
		1	式				
ーティングルーム			I(				
		1	-1-				
			式				
<i>Z</i> 2 <i>m</i>		1					
球場兼トレーニングルーム			式				
い物ボトレーンノル ム		1					
ティング゛ルーム・管理室			式				
77/// N=4 * 官理至		1					
d. I I to one			式				
生材処理		1					
		1	式				
計							
	 沼	市		役	所	(乙)	

名	称	数  量	単 位	金	額	備	考
リーナ			_				
			1 式				
道場							
			1 武				
球場兼トレーニングルーム							
			1 式				
ティングルーム・管理室							
			1 式				
計			II.				
	_						

機械設備工事 科目別内訳

4

称	数	量	単 位	金	額	備	考
		1	<del>-12-</del>				
			工人				
		1					
			式				
			1	1 式	1 式	1 式	1 式

名	称	数量	単 位	金	額	備	考
接仮設工事							
		1	式				
調設備工事		,					
		1	式				
計							

機械設備工事 科目別内訳

6

名	称	数	量	単 位	金	額	備	考
仮設工事								
			1	式				
設備工事				I.				
			1	-4-				
計				式				

草球場兼トレーニングルー			T T			1	
名 接仮設工事	称	数量	単 位	金	額	備	考
接仮設工事		1					
		1	式				
調設備工事		1					
71			式				
計							

ーティング゛ルーム・管理室	₹L.	业, 目	<b>水 1</b> 本	^	that:	/+H÷	-1-7
名 接仮設工事	称	数量	単位	金	額	備	考
接仮設工事		1					
		1	式				
気調和設備		1					
		1	式				
計							
鹿	沼	市	名	t Z	所	(乙)	

機械設備工事 科目別内訳

9

名	称	数量	単 位	金	額	備	考
村処理		1					
-11		1	式				
計							

アリーナ						
名	称	数 量 単	位金	額	備	考
散去工事		1				
復旧工事		Ţ.	ţ.			
		1	t			
計						
鹿	沼	市	2	 所	(乙)	

道場 名	 称	数量	単 位	金	額	備	考
大工事	۸۱,	数 里	+ 11/	7/2	110	ν <del>μ</del>	~7
4 <del>1</del> 7		1					
日工事			式				
1 <u>1                                  </u>		1					
ii-			式				
Н							

豆球場兼トレーニング/バー		T					
名	称	数量	単 位	金	額	備	考
去工事		1					
[1] 不幸		1	式				
旧工事		1					
計	•		式				
ΙΙ							
鹿	沼	市		役	所	(乙)	

名	称	数	量	単 位	金	額	備	考
1工事								
			1	式				
計				10				

アリーナ							
科目名称	中科目名称	数量	単 位	金	額	備	考
直接仮設工事		1					
計		_	式				
р							
空調設備工事	機器類						
		1	式				
空調設備工事	配管設備	1					
空調設備工事	連絡配線設備		式				
<u> </u>	<b>建裕配禄</b> 议佣	1					
計			式				
鹿	沼	市	役	Ē	·····································	(乙)	

ミーティングルーム					
科目名称	中科目名	称 数 量	単 位	金額	備考
直接仮設工事		,			
		1	式		
計					
空調設備工事	機器類				
		1	式		
空調設備工事	配管設備	,			
		1	式		
空調設備工事	連絡配線設備				
		1	式		
計					
鹿	沼	市	役	所	(乙)

武道場							
科目名称	中科目名称	数量	単 位	金	額	備	考
接仮設工事		1					
計		_	式				
i∏							
語設備工事	機器類						
		1	式				
調設備工事	配管設備	1					
· 『調設備工事	連絡配線設備	1	式				
加以加工事	是 桁 癿 /水 収 /佣	1					
計			式				
鹿	沼	市	役		所	(乙)	

科 目 名 称	中 科	目 名 和	<b></b> 数	量	単 位	金	額	備	考
接仮設工事	1 11	н - н - т	37		T 124	1/2.	HA.	m m	
及队队工事				1					
計					式				
前									
	LUC THE MENT								
調設備工事	機器類			1					
				1	式				
調設備工事	配管設備			1					
				1	式				
調設備工事	連絡配線設備								
				1	式				
計									

ミーティング゛ルーム・管理室											
科目名称	中	科目	名	称	数	量	単 位	金	額	備	考
直接仮設工事						1					
計							式				
空気調和設備	撤去					1					
計							式				
前											
<b>L</b>		沼			市		役		所	(乙)	

発生材処理					
科目名称	中科目名	i 称 数	量 単位	金額	備考
発生材処理	積込み運搬		1		
<b>発生材処理</b>	処分		式		
			1 式		
<del>∄</del> †					
鹿	沼	市	役	所	(乙)

アリーナ					
科 目 名 称 撤去工事	中科目名称	数 量	単 位	金額	備考
撤去工事		1	式		
計			10		
復旧工事		1	式		
計			10		
鹿	沼	市	役	所	(乙)

武道場					
科目名称	中科目名称	数 量	単 位	金額	備考
撤去工事		1	式		
in <del>†</del>					
復旧工事		1			
計			式		
鹿	沼	市	役	所	(乙)

卓球場兼トレーニングルー、	A					
科目名称	中科目名科	你 数 量	単 位	金	備	考
散去工事			1			
計			式			
цI						
復旧工事						
			1 式			
<u>∺</u> †						
鹿	沼	市	役	所	(乙)	

ミーティング・ルーム・管理室						
科目名称	中科目名和	游 数 量	単 位	金	額備	考
復旧工事		1				
計			式			
鹿	沼	市	役	所	(乙)	

アリーナ			直接仮認	计工事							
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
(内部)											
を生費 を理清掃後片付け	178㎡(内部改修) 床:部分養生シート、	合板		1	式						
多動式足場	W=1.5m、H=2.0m程月 50日賃料、賃料組立約	度、1段 2台 解体運搬費含む		1	式						
(外部)											
(さび緊結式足場 (手すり先行方式	掛払い手間 基本料 30日賃料 運搬費共	修理費		1	式						
で全手すり アイス・アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス アイス	くさび式 手すり先 63m程度 掛払い手間 修理費 30日賃料 i メッシュシート張り 防炎 I	行足場用   基本料 重搬費共		1	式						
(害防止	メッシュシート張り 防炎 I 乳 掛払い手間 基本料 修理費 20日賃料 i			1	式						
計											
	鹿	沼	1	市		役		所		(乙)	

アリーナ				空調設備	前工事				機器類			
名	称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
ACP-1 パッケージェアコン		空冷ヒートポンプ式インバー シングル 天吊形 冷房能力 20.0kW 暖 ドレンアップキット、コンクリート 防護ネット(細ピッチ仕様) 転倒防止金具、標準占 天吊形空調機用防球カ	房能力 22.4kW ブロック基礎		8	台						
G-1 防球ガ-ド		天吊形空調機用防球 仕様) 材質 SS400、SPCC、 寸法 2,200W×900D> 標準品一式 取付架台 軽溝100×5	FF塗装仕上げ < (450H+230H)		8	組						
搬入据付費		接着系アンカー×32z 台、室内機×8台、防	k、室外機×8		1	式						
アンカー引張試験		1箇所(1本)			6	か所						
計						721						

沼

市

役

所

アリーナ			空調設備	前工事				配管設備			
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
分媒用 析熱材被覆銅管	25.4 外径(1 B) ガ 厚20mm以上			32	m						
分媒用 听熱材被覆銅管	9.52外径(3/8B)液厚10mm以上	管		32	m						
k水・硬質ポリ Mc Lt ゙ニル管 WP)	屋内一般 25A			17	m						
k水・硬質ポリ MELL デニル管 VP)	屋外架空・暗渠 25A			4	m						
まり 開式 ゛レントラップ゜	25φ 屋外立管取付用			8	個						
<b></b>				1	式						
<b></b>				10	カ所						
はつり工事	100φ x 10ヵ所 補修共			1	式						
M-CEE-Sケーフ゛ル	2mm2- 3C 管内			32							
計					m						

沼

市

役

所

アリーナ	<u> </u>		空調設備	計工事				連絡配線設	と備		
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
個別リモコン	液晶パ゚ネル ワイヤード フ	材工共		4							
6万日上、10分 1	個別はマーン田				個						
盤用キャビネット	個別リモコン用 鉄製 屋内型 露出 材工共			1	個						
集中コントローラー	液晶タッチパネル デマンド材工共	制御機能付		1	個						
【屋体-職員室】					II						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C 管内			7	m						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C FEP内 (PF·CD)			145	m						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C ピット・天井			26	m						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C モール			2	m						
厚鋼電線管 (G)	露出配管(内外溶融표 16mm	[鉛メッキ)		7	m						
1種金属線ぴ(MM1)	A型 (25. 4mm)			2	m						
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) コーナーホック	ックス		1	個						
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 1個用スペ	<b>イ</b> ッチボックス		1	個						
プルボックスSS形	溶融亜鉛メッキ 150 (WP) ドブ漬け	)×150×100		1	個						
鉄筋探査				3	カ所						
はつり工事	28φ x 3ヵ所 補修共			1	式						

沼

市

役

所

## 機械設備工事 細目別内訳

アリーナ		2	它調設備	丁事				連絡配線部	<b>於備</b>		
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
金属短管貫通処理 壁・床共用)	(25)			1	か所						
゛マンド用分岐ユニット				1	個						
【アリーナ】					110						
M-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C 管内			336							
M-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C モール内			34	m						
aじなし電線管 E)	露出配管(塗装有) 19mm			27	m						
aじなし電線管 E)	露出配管(塗装有) 25mm			18	m						
aじなし電線管 E)	露出配管(塗装有) 31mm			64	m						
更鋼電線管 G)	露出配管(内外溶融亜鉛メ) 16mm	ッキ)		10	m						
種金属線ぴ(MM1)	A型 (25. 4mm)			16	m						
種金属線ぴ(MM1) 対属品	A型(25.4mm) コーナーホ ックス			2	個						
種金属線ぴ(MM1) †属品	A型(25.4mm) 2個用スイッチホ ッ	<i>7</i> ス		4	個						
ルボックスSS形	150×150×100 露出塗装	长		7	個						
゚ルボックスSS形	溶融亜鉛メッキ 150×150 (WP) ドブ漬け	×100		1	個						
計					lbmi						

鹿

沼

市

役

所

スル				直接仮認	 设工事							
	<b></b>	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
(内部)												
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	20. 1 m <sup>2</sup>	程度(内部改	修) 個別									
生費 逐理清掃後片付					1	式						
部仕上足場	階高4. 脚立足	0m以下 20.1 場 一般 共	m²程度		1							
計	運搬費	'共				式						
		 鹿	 沼		市		2				(乙)	

ミーティング	<u> </u>		空調設備	計工事				機器類			
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
CP-3 ゚ッケーシ`エアコン	空冷ヒートポンプ式インバー 同時ツイン 天井カセット2フ 冷房能力 14.0kW 暖 標準品一式	<b>片向吹</b>		1	台						
居付費	室外機×1台、室内機	×2台		1	式						
器類コンクリート基礎	屋内・犬走り部 土 0.1m3程度	[工事無		1							
計					式						
	鹿	泗 沼		市				所		(乙)	

沼

ミーティングル	レーム		空調設備	前工事				配管設備			
名称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
冷媒用 断熱材被覆銅管	15.88外径( 5/8B) ガス管厚20mm以上			14	m						
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径( 3/8B) 液管 厚10mm以上			14	m						
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A			11	m						
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋外架空・暗渠 25A			4	m						
自閉式トップ	25φ 屋外立管取付用			1	個						
保温工事				1	式						
鉄筋探査				1	カ所						
はつり工事	100φ x 1ヵ所 補修共			1	式						
EM-CEE-Sケーブ ル	2mm2- 3C 管内			14	m						
計											

市

役

所

ミーティング	ルーム		空調設備コ	匚事				連絡配線設	備		
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
別リモコン	液晶パネル ワイヤード	材工共		1	/FE						
I-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C モール			37	個						
-CEE-Sケーブ゛ル	1.25mm2- 2C ピット・天井			32	m						
重金属線ぴ(MM1)	A型 (25.4mm)			21	m						
重金属線ぴ(MM1) 属品	A型 (25.4mm) コーナーホ゛	ックス		2	m 個						
重金属線ぴ(MM1) ・属品	A型(25.4mm) 2個用ス	イッチホ゛ックス		1	個						
筋探査				3	カ所						
つり工事	32φ x 3ヵ所 補修共			1	式						
計											
		沼		市		役		所		(乙)	

沼

名 称 摘 要     数 量 単位 単 価 金 額 備 考 (内部)       8 生養 整理補掃後外付け 株: 部分養生シート合板 20日食料、食料組立解体運搬費合む 1 元       計 計 (内部)	武道場		<u> </u>		直接仮設	七事							
養生費     97㎡ (内部改修)       整理清掃後片付け     床:部分養生シート、合板       移動式足場     W=1.5m、H=2.0m程度、1段 2台 30日賃料、賃料組立解体運搬費含む       1     式		称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
整理清掃後片付け     床: 部分養生シート、合板     1       移動式足場     W=1.5m、H=2.0m程度、1段 2台 30日賃料、賃料組立解体運搬費含む     1       式     式	(内部)												
	整理清掃後片	付け	床:部分養生シート、含			1	式						
Here the second state of t			W=1.5m、H=2.0m程度 30日賃料、賃料組立解	、1段 2台 体運搬費含む		1							
	計												
The state of the s													

市

役

所

沼

武道場	구· //대 더 /// 11// (		空調設備	前工事				機器類			
名称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
ACP-2 パッケーシ゛ェブコン	空冷ヒートポンプ式インバー シングル 天吊形 冷房能力 20.0kW 暖 防護ネット(細ピッチ仕様) 標準品一式			3	台						
搬入据付費	室外機×3台、室内機			1	式						
機器類コンクリート基礎	屋内・犬走り部 土 0.4m3程度	<b>工事無</b>		1	式						
計											

市

役

所

武道場	<del>р</del> ин н ил 11 1 11 (		空調設備	前工事				配管設備			
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
冷媒用 断熱材被覆銅管	25.4 外径(1 B) ガス管 厚20mm以上	<del>;</del>		21	m						
冷媒用 断熱材被覆銅管	9.52外径( 3/8B) 液管 厚10mm以上			21	m						
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋内一般 25A			3	m						
排水・硬質ポリ 塩化ビニル管 (VP)	屋外架空・暗渠 25A			26	m						
自閉式トプレントラップ	25φ 屋外立管取付用			3	個						
保温工事				1	式						
鉄筋探査				3	カ所						
はつり工事	100 φ x 3ヵ所 補修共			1	式						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	2mm2- 3C 管内			21	m						
計											

沼

市

役

所

武道場	<u> 구 개파 더 거기 기 비 (</u>		空調設備	前工事				連絡配線部	<b>设備</b>		
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
個別リモコン	液晶パネル ワイヤード	材工共		1	個						
盤用キャビネット	鉄製 屋内型 露出 材工共	基板付き		1	個						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C 管内			74	m						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C モール			39	m						
EM-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C 冷媒	共巻		21	m						
厚鋼電線管 (G)	露出配管(内外溶融重 16mm	臣鉛メッキ)		8	m						
厚鋼電線管 (G)	露出配管(内外溶融重 22mm	臣鉛メッキ)		2	m						
厚鋼電線管 (G)	露出配管(內外溶融重 28mm	亜鉛メッキ)		11	m						
1種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)			20	m						
1種金属線ぴ(MM1) 附属品	A型(25.4mm) 2個用ス	イッチホ゛ックス		1	個						
プルボックスSS形	溶融亜鉛メッキ 15 (WP) ドブ漬け	$0 \times 150 \times 100$		5	個						
計											

沼

市

役

所

卓球場兼卜	レーニン	グルーム		直接仮認	2工事							
	称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
(内部)												
生費	53 1	m²程度(内部改作	修)									
理清掃後片付	け床	: 部分養生シート、	.合板		1	式						
動式足場	W=1. 30 ⊟	5m、H=2.0m程/ 賃料、賃料組立約	度、1段 解体運搬費含む		1							
計						式						
		鹿	沼		市		役		所		(乙)	

卓球場兼トレー	ーニングルーム		空調設備	丁事				機器類		額 備 考		
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考	
CP-2 、ッケーシ゛ェアコン	空冷ヒートポンプ式インバーシングル 天吊形 冷房能力 20.0kW 暖」 防護ネット(細ピッチ仕様) 標準品一式			2	台							
股入据付費	室外機×2台、室内機	×2台		1	式							
と器類コンクリート基礎	屋内・犬走り部 土工 0.2m3程度	事無		1	式							
奥気扇取り外し ウェ	天井埋込形			2	台							
英気扇 据付	天井埋込形			2	台							
計					Н							
	鹿	沼	l .	市		役		所		(乙)		

卓球場兼トレー	ーニングルーム		空調設備	計工事				配管設備			
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
分媒用 新熱材被覆銅管	25.4 外径(1 B) ガスタ 厚20mm以上	官		18	m						
分媒用 新熱材被覆銅管	9.52外径( 3/8B) 液管厚10mm以上	5		18	m						
非水・硬質ポリ 冨化ビニル管 VP)	屋内一般 25A			2	m						
F水・硬質ポリ a化ビニル管 VP)	屋外架空・暗渠 25A			14	m						
- 1.7 目閉式 <sup>*</sup> レントラップ	25φ 屋外立管取付用			2	個						
<b></b> <b>R</b> 温工事				1	式						
扶筋探査				2	カ所						
はつり工事	100 φ x 2ヵ所 補修共			1	式						
パイラルダクト 低圧ダクト)	インサート無 250mm			3	m						
OOVポリエチレン絶縁 耐燃性ポリエチレンシース ーブル平形 EM-EEF	1.6mm- 3C ピット・天井			3	m						
M-CEE-S/r-7° N	2mm2- 3C 管内			18	m						
計					111						

沼

市

役

所

	<del>すー 神口がたけ</del> ーニングルーム		空調設備	計工事			;	連絡配線設	備		
名 称	***	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
固另リチコン	液晶パ゚ネル ワイヤード ホ	才工共									
				1	個						
盤用キャビネット	個別リモコン用 鉄製 屋内型 露出 材工共	基板付き		1	個						
M-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C 管内			30	m						
M-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C モール内			26	m						
M-CEE-Sケーフ゛ル	1.25mm2- 2C ピット・天井			35	m						
aじなし電線管 Æ)	露出配管(塗装有) 19	mm		9	m						
aじなし電線管 E)	露出配管(塗装有) 25	mm		5	m						
厚鋼電線管 (G)	露出配管(内外溶融亜 22mm	鉛メッキ)		6	m						
種金属線ぴ(MM1)	A型(25.4mm)			26							
種金属線ぴ(MM1) 付属品	A型(25.4mm) 2個用スイ	ッチホ゛ックス		1	m 個						
゚ルボックスSS形	150×150×100 露	出塗装		4	個						
°ルホ`ックスSS形	溶融亜鉛メッキ 150 (WP) ドブ漬け	×150×100		1	個						
失筋探査				2	カ所						
はつり工事	32 φ x 2ヵ所 補修共			1	式						
計					II,						
				-1-		<b>/</b> II				( <del></del> )	

沼

市

役

所

ニーティンク゛ルーム・	· 管理室		直接仮設	工事							
名 科	游 摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
(内部)											
:	8.1㎡程度(内部改	修) 個別									
生費 ・理清掃後片付け				1	式						
部仕上足場	階高4.0m以下 8.1 脚立足場 一般 運搬費共	m²程度		1							
<u></u>	運搬費共				式						
н											
	鹿	沼		市		役		所		(乙)	

沼

ミーティング・ルーム・ダ	管理室		空気調和	設備				撤去			
名 称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
機器撤去	室外機 22.4kw 1台 室内機 5.6kw 3台 搬出費 0.2 t			1	式						
冷媒回収破壊処理	パッケージェアコン1台 R22 冷媒回収作業、書類作 交通運搬費、諸経費 25.4 外径(1 B) が	12.7kg 成費、		1	式						
冷媒用 断熱材被覆銅管	厚20mm以上			2	m						
冷媒用 断熱材被覆銅管	12.7 外径( 1/2B) ガ 厚20mm以上	ス管		2	m						
排水管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 ステンレスst 25A 再使用しない	岡板		2	m						
リモコンスイッチ撤去	空調個別リモコン			2	個						
計											

市

役

所

発生材処理	· 4		発生材処理					積込み運搬	Ľ,		
名	が 摘	要	数量		単位	単	価	金	額	備	考
発生材積込み	コンクリート類		(	0. 02	m3						
発生材積込み	その他		2	2	m3						
発生材積込み	アスヘ゛スト含有(レベル3)類	機械	(	0. 01	m3						
とりこわし 発生材運搬	タ゛ンプ゜トラック 2t積級 コンクリート	:	(	0. 02	m3						
とりこわし 発生材運搬	タ`ンプトラック 2t積級 石こうボード類		(	0. 4	m3						
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 廃プラ	!	(	0. 02	m3						
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 混合廃棄物	!	2	2	m3						
とりこわし 発生材運搬	ダンプトラック 2t積級 ガラスくず	:	(	0. 04	m3						
とりこわし 発生材運搬	ダ`ンプ゚トラック 2t積級 アスヘ゛スト含有(レヘ゛ル3)	!	(	0. 01	m3						
計											

沼

市

役

所

沼

発生材処理				発生材処	1理				処分			
名	称	摘	要	数	量	単 位	単	価	金	額	備	考
<b>残材処分</b>	Š	コンクリート			0.02	m3						
浅材処分	J.	<b>廃石膏ボード</b>			0. 4	m3						
<b>线材処分</b>	B	廃プラスチック 			0. 02							
<b>线材処分</b>	Á	解体系混合廃棄物			2	m3						
<b>线材処分</b>	ħ	ゔ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙ゔ゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙゙			0.04							
<b>浅材処分</b>	Ĩ	アスベスト含有(レベル3)			0. 01							
冷媒破壊処理					1	式						
計						14						

市

役

所

沼

市

アリーナ	尹に川 / 廷未工		撤去工事	-							
名 称		要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
<sup>゛ラス</sup> 撤去	集積共			7							
アンカー穿孔費	アスベスト対応掃除機				m²						
	アスペースト対応掃除機 噴霧器による湿潤			140	か所						
計											

役

所

沼

市

アリーナ			復旧工事		_	_				
名 称		要	数量	単位	単	価	金	額	備	考
アルミパネル交換	アルド板 1300×900 2mm 材工共	m	6	か所						
計										

役

所

武道場			撤去工事							
名 称	摘	要	数量	単 位	単	価	金	額	備	考
天井合板・ボード 撤去	一重張り 一般 集積共		21. 5	m²						
計										
	鹿	沼	市		2		所		(乙)	

沼

市

武道場			復旧工事	-							
名 称	摘	要	数	量	単位	単	価	金	額	備	考
張り(GB-D)	厚 9.5 準不燃 トラバ 突付け	`- <del>-</del> 5'		21. 5	m²						
大升廻豚	塩化ビニル製			24. 2	m						
計											

役

所

		ーニングルーム		撤去工事	<u> </u>						
名	称	摘	要	数量	単 位	単	価	金	額	備	考
井合板・ボ 去		一重張り 一般 集積共		23. 8	m²						
井点検口指		集積共		1	か所						
計					,,,,						

	尹に仕り建築工    ・一二ングルーム		復旧工事							
名 称	摘	要	数量	単 位	単	価	金	額	備	考
井 化粧 っこうボード り(GB-D) 井廻縁	厚 9.5 準不燃 トラ 突付け	ハ゛ーチン	23. 8	m²						
	塩化ビニル製		28. 2	m						
井点検口	一般タイプ アルミ製 内タ 450角 ボード等切込み 開口	↑枠共額縁 □補強費共	1	か所						
計										
		沼	市				所		(乙)	

ミーティンク゛ルーム・	<u>事に日 クモ来ユ</u> 管理室		復旧工事						
名 称	摘	要	数量	単 位	単 価	金	額	備	考
軽量鉄骨天井下地	下地張りあり @360 4		0. 9	m²					
天井 ロックウール 化粧吸音板張り (DR)	7ラット内部用 厚12 下張GB-R 厚 9.5	不燃 5共	0.9	m²					
計									
	鹿	沼	市		役	所		(乙)	

# 建築工事仕様書

# I 共通仕様

# 1. 工事積算について

本工事の積算は、栃木県県土整備部建築課発行の建築工事積算要領 令和6年4月1日改定(改修機械設備工事)による。

共通費算出の為の工期は4.7カ月とする。

新設材の加工等により発生するスクラップの控除価格は、一般工事として共通費等を算出する。

撤去および解体により発生する有価物の控除価格は、共通仮設費、現場管理費および一般管理費の対象外として共通費等を算出する。

# 2. 工事仕様について

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書(質問回答書含む)に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修の「公共建築工事標準 仕様書」により施工するものとする。

最新情報及び改訂版等の管理は適宜行い、内容等に疑義が生じた場合は、監督職員と協議すること。

# 3. 資材の購入及び下請負業者の選定について

- (1)本工事において、市内で産出、生産又は製造される資材等の規格品質等が設計図書の仕様に適合すると認められる場合は優先して使用するよう 努めること。また、資材購入についても市内業者より購入するよう努めること。
- (2)下請負業者の選定に当っては、市内業者を優先的に使用するよう努めること。
- (3)一次下請業者に対する工事代金の支払いは、速やかに現金又は90日以内の手形で行うものとする。

# 4. 成果品の電子納品について

請負者は、原則として成果品の電子納品を実施しなければならない。電子納品に当っては、『鹿沼市電子納品運用ガイドライン』を遵守すること。

# 5. 工事看板の設置基準について

工事看板の設置は鹿沼市財務部契約検査課 HP 更新履歴(2007 年 12 月 18 日付)を参照すること。

# 6. 提出書類

請負者は、工事資料の作成にあたって別紙の鹿沼市工事資料一覧表を参照すること。

# 7. 建設発生土の処分について

請負者は、建設発生土については前記2の工事仕様に定めることのほか、次のことに注意し施工しなければならない。

- (1)残土運搬・残土処理する場合は関連する諸法令に充分注意し、関係機関と協議するとともに、その旨を監督職員に書面にて報告しなければならない。
- (2)土質試験項目等については、『鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する条例』及び『鹿沼市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生の防止に関する施行規則』による。

# Ⅱ 特記仕様

### 1. 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付きなければならない。

※法定外の労災保険とは、業務や通勤に起因した労働者の負傷、疾病、障害、死亡などに対して、労働者災害補償保険法(労災保法)による労災 補償給付とは別に、企業が独自の立場から補償給付の上積みを行うための保険

# 2. 週休2日制工事

本工事は、「鹿沼市営繕工事における週休2日制工事試行要領」に基づく週休2日制工事が実施できる工事である。

# 3. 積算単価について

「官庁営繕工事に適用する市場単価(令和5年度単価)の運用について(試行)」(令和5年3月29 日付け国営積第16 号)を踏まえ、市場単価と補正市場単価は、表—1の対象工種及び補正率を用いた以下の式により補正する。なお、表—1の補正率を他の補正率に乗じる場合、乗じた後の補正率の値は、小数点以下第3位を四捨五入して小数点以下第2位とする。

- ·市場単価×補正率
- •補正市場単価×補正率

# 表—1 補正の対象工種注 と補正率

# 建築工事

対象工種	補正率
全ての工種	1.01

### 電気工事

対象工種	補正率
「プルボックス用接地端子」、「防火区画貫通処理金属管・丸型用」以外の配管工事	1.01
配線工事	1.01
接地工事(屋外)	1.01

### 機械工事

対象工種	補正率
全ての工種	1.01

注)対象工種の区分は、「建築工事積算要領等の資料」第3章表A—1、E—1及びM—1の工種(ただし、表中「市場単価及び補正市場単価改修補正率」に記載のある場合は当該区分)による。

# 4. 安全対策と工期について

施工にあたっては近隣及び通行人等安全面に十分注意した工事計画を立て、作業ごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。 また、監督職員との工程管理協議を密にし極力工期短縮に努めること。

# 5. 現場作業期間及び施工条件について

- (1)施工にあたっては市監督員、鹿沼市教育委員会事務局職員並びに学校関係者と連絡・調整を行い、学校運営に支障をきたさぬよう、安全面に十分注意した 改修工事計画を立て、作業エリアごとに作業期間や作業手順等を明確にした工程表を作成し承諾を受けること。
- (2) 現場の事前調査及び施工は、学校の通常授業と並行しながらの作業になるため、安全面には十分注意すること。
- (3)学校行事日(テスト、運動会、参観日等)の工事については、学校と十分に協議すること。
- (4)学校関係者への周知のため速やかに現場調査の上、工程表を作成すること。
- (5)土曜、日曜、祝日等の学校閉庁日の作業は、学校との事前協議調整により可能とする。

# 【学校の業務時間】

月曜から金曜 : 午前 8:00 から午後 16:30 まで(通常勤務時間)

土曜、日曜、祝日、12月28日~1月5日: 休業

R2.2.1

# 鹿沼市工事資料一覧表(営繕工事)

#### ※1 1 提出書類

No.	工事資料。	1000万円		1000万円 以上	検査	備考	
	サナルズ図		資料		資料	7-10.4 7 7-10.1 A O.C.	
-	施工体系図	Δ	Δ.	Δ		建24-7、建則14の6	
	施工体制台帳	Δ	Δ	Δ	-	建24-7、建則14の6	
3	工事部分下請通知書	0	•	0	•	契9	
4	再生資源利用・利促進(実施)書(計画書は施工計画書)、データ※5	0	•	0	•	リサイクル法	
	建設副産物処理承認申請書・同処理調書(産廃処理業者及び収集 運搬業者の許可証と契約書写し、処理場等書類と写真添付)	0	•	0	•	特記仕様書	
6	設計図書照査表	0	•	0	•	契19	
7	実施工程管理図表(月毎及び完成時)	0	•	0	•	標準仕様書、契13	
8	総合施工計画書	0%2	•	0	•	標準仕様書	
9	工種別施工計画書(施工要領書)	0	•	0	•	標準仕様書	
10	工種別施工報告書	0	•	0	•	標準仕様書	
11	工事打合せ簿	0	•	0	•	契11の2、11の4	
12	工事写真 ※6	0	•	0	•	契16、鹿沼市電子納品ガイドライン	
13	材料機器承諾図	0	•	0	•	契15	
14	主要資材(及び機器)数量比較調書	0	•	0	•	標準仕様書	
15	施工図・見本・カタログ等見本帳	0	•	0	•	標準仕様書	
16	工事検査記録	0	•	0	•	標準仕様書	
17	工事材料試験検査記録	0	•	0	•	標準仕様書	
18	製品の立会い検査願い	Δ	Δ	Δ	Δ	標準仕様書	
19	官公署届出書一覧(写し共)	0	•	0	•	標準仕様書	
20	竣工図·施工図(製本)	0		0			
21	電子納品成果品(事前協議チェックシート、電子媒体納品書含む)	電子納品の範	囲につい	ては監督員と協	議による	鹿沼市電子納品ガイドライン	
22	保全に関する書類(完成図、取扱い説明書、保証書等)	0	•	0	•		
23	その他	監督員:					
		○:作成資料					
		●:検査で確認する資料					
		△:該当する場合に作成する資料(検査で確認)					

- ※1 提出書類とは、施工に伴い作成する資料であって、完成時には現場と ともに引き渡す書類である。
- ※2 1000万未満の総合施工計画書に記載する事項
  - 1 工事概要
  - 2 現場組織表
  - 3 緊急時の体制及び対応
  - 4 再生資源利用·利用促進(計画)書
  - 5 その他(請負者・発注者が工事施工上必要な事項)

- ※3 請負額100万円未満の工事資料については、工事写真と出来形の わかる資料とする。(施工計画書等は不要)
- ※5 建設副産物情報交換システム(COBRIS)を利用して登録した場合は、 電子データの提出不要。電子データで提出する場合、国土交通省の ホームページより配布している様式(Excel版)で作成する。
- ※6 インデックスプリントは監督員が指示した場合作成する。省略す る場合は、検査時に電子データ(写真等)を確認できる用意をす る。

#### ※4 2. 請負者手持ち資料

<b>7.</b>	462 1 11 2241		
No.	工事資料名	検査 資料	備考
1	産業廃棄物マニフェスト	Δ	廃掃12の3、特記仕様書
2	交通整理員集計表及び伝票		
3	安全教育実施記録簿(写真添付)		安59、安則35
4	建退共証紙購入報告書·建退共証紙受払簿		中小企業退職金共済法
5	有資格者証写し一覧表(元請け、下請け)		安14、安則16
6	新規入場者教育実施記録簿(状況写真添付)		安59、安則35
7	KY 活動等実施記録簿(状況写真添付)		安則35
8	作業員名簿(自社·下請)		安30
9	社内パトロール実施記録簿(状況写真添付)		考査
10	安全協議会等の実施記録簿(状況写真添付)		標準仕様書、考査
11	工事カルテ(請負額500 万円以上)		特記仕様書
12	創意工夫提案資料(状況写真添付)	Δ	考査
13	地域コミュニケーション、ボランティア活動記録(状況写真添付)	Δ	考査
14	使用機器車両の点検記録		
15	休暇期間の巡視計画書		

※4 請負者手持ち資料とは、発注者に提出を要しないもの。ただし、施工段階ある いは完成検査時に、必要に応じて確認を求めることがあるもの。(原本・原稿 等提示)

建	建設業法
建則	建設業法施行規則
廃掃	廃棄物処理法
安	労動安全衛生法
安則	労動安全衛生規則
労基	労動基準法
契	鹿沼市建設工事請負契約書
標準仕様書	公共建築工事標準仕様書(建築工 事編、電気設備編、機械設備編) 公共建築改修工事標準仕様書、 建築物解体工事共通仕様書
考査	考査項目別運用表

# 鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)

図面リスト

図面番号	図 面 名 称	縮尺
M - 0 0	図面リスト	_
M - 0 1	機械設備 特記仕様書 (その1)	_
M - 0 2	機械設備 特記仕様書 (その2)	_
M - 0 3	機械設備 特記仕様書 (その3)	_
M - 0 4	機械設備 案内図・配置図	S = 1 : 500
M - 0 5	機械設備 凡例・機器表・施工要領図	_
M - 0 6	機械設備 1階2階 平面図	S = 1 : 200
M - 0 7	機械設備 アリーナ吹抜け 平面図	S = 1 : 200
M - 0 8	機械設備 1階平面詳細図(1)	S = 1 : 100
M - 0 9	機械設備 1階平面詳細図 (2)	S = 1 : 100
M - 1 0	機 械 設 備 アリーナリモコン配置 図	S = 1 : 100
M — 1 1	機械設備 2階平面詳細図(1)	S = 1 : 100
M - 1 2	機械設備 2階平面詳細図 (2)	S = 1 : 100
M — 1 3	機械設備 1階撤去平面詳細図	S = 1 : 100
M — 1 4	機械設備 アリーナ構造補強図	S = 1 : 20
M — 1 5	機 械 設 備 屋 内 運 動 場 養 生 図	S = 1 : 200
M — 1 6	機械設備制御配線系統図	-
M — 1 7	機 械 設 備 制 御 配 線 配 置 図	S = 1 : 700
M — 1 8	機械設備 1、2階 制御配線図	S = 1 : 200
A - 0 1	建築工事 1階天井伏図 (1)	S = 1 : 100
A - 0 2	建築工事 1階天井伏図 (2)	S = 1 : 100

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	<u> </u>	図面番号	<del>1</del>
図面名称/縮尺	図面リスト (A2) NS	М	- 0	0
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	IVI	- (	, 0
設計者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			

# 鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事) 特記仕様書

栃木鹿沼市口粟野 1160

2. 建物佩安			
建築物名称	構造概要	延べ面積(㎡)	防火対象物区分
屋内運動場	鉄骨造2階建	2, 436. 33 m <sup>2</sup>	
校舎	鉄筋コンクリート造3階	7, 102. 48 m²	

3. 工事種目(●印付けたものを適用し各一式とする。)

工事種目	建築物名称					
	屋内運動場	校 舎				屋外
空気調和設備	•	●(制御のみ)	0	0	0	•
換気設備	0	0	0	0	0	0
排煙設備	0	0	0	0	0	0
自動制御設備	0	0	0	0	0	0
衛生器具設備	0	0	0	0	0	0
給水設備	0	0	0	0	0	0
排水設備	0	0	0	0	0	0
給湯設備	0	0	0	0	0	0
消火設備	0	0	0	0	0	0
厨房設備	0	0	0	0	0	0
ガス設備	0	0	0	0	0	0
排水処理設備	0	0	0	0	0	0
雨水利用設備	0	0	0	0	0	0
撤去工事	•	0	0	0	0	0

4. 設備概要(●印の付し ★ まな紙数					
方式及び種類	設備概要				
空気調和方式	●空気調和 ●暖房 ●冷房				
	〇ダクト方式				
	●パッケージ方式				
	Oファンコイルユニット方式(Oセントラル Oゾーン)				
	主要熱源機器				
	0				
自動制御方式	〇電気式 〇デジタル式 〇電子式				
換気方式	○自然 ○機械(○第一種 ○第二種 ○第三種)				
排煙方式	○自然 ○機械				
給水方式	〇上水 〇井水				
	〇加圧給水式(〇圧カタンク 〇加圧ポンプ 〇 )				
	〇高置タンク式 〇水道直結式				
	0				
排水方式	建物内汚水、雑排水 〇分流式 〇合流式				
	屋外汚水、雑排水 〇分流式 〇合流式				
	処理方式及び放流先				
	〇汚水				
	〇下水道管 〇浄化槽(〇合併処理 〇 )(〇新設 〇既設)				
	0				
	〇雜排水				
	〇下水道管 〇浄化槽(〇合併処理 〇 )(〇新設 〇既設)				
	〇雑排水処理槽(〇新設〇既設) 〇浸透槽(〇新設〇既設)				
	〇構内排水溝(または排水管)				
	〇雨水				
	〇構内排水溝(または排水管) 〇下水道管				
	〇道路側溝         〇				
給湯方式	〇局所式(〇瞬間式 〇貯湯式(一般用) 〇貯湯式(飲料用))				
	〇中央式				
消火設備の種類	〇屋内消火栓 〇屋外消火栓 〇スプリンクラー				
	〇不活性ガス消火 ガス種類(				
	〇泡消火   〇粉末消火				
	〇連結送水管 〇連結散水 〇				
ガス設備の種類	〇都市ガス ガス種類 13A ガス事業者( )				
	○簡易ガス事業 ガス種類 LPG ガス事業者( )				
	〇液化石油ガス				

### Ⅱ 機械設備工事仕様

設計書、図面、特記仕様書及び現場説明書(質問回答書を含む)に記載されていない事項は、すべて国 土交通大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(機械設備工事編)(令和4年 版)」(以下、「標仕」という。)、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(機械設備工事編)(令和4 年版)」(以下、「改修標仕」という。)及び「公共建築設備工事標準図(建築工事編)(機械設備工事編) (令和4年版)」(以下、「標準図」という。)に準拠するものとし、優先順位は次による。

- 質問回答書((2)から(5)に対するもの) 現場説明書(建築工事仕様書含む)
- 特記仕様書 図面及び設計書
- 標仕、改修標仕及び標準図

また、公営住宅工事においては上記に加え、公共住宅事業者等連絡協議会編集の「公共住宅建設工事共 通仕様書(令和4年度版)」(以下、「公住仕」という。)及び公共住宅改修工事共通仕様書(初版)(以下、「改修公住仕」という。)に準拠するものとし、優先順位は次による。

- 質問回答書((2)から(7)に対するもの)
- 現場説明書(建築工事仕様書含む)
- (3) 特記仕様書
- 図面及び設計書
- 標仕、改修標仕及び標準図 公住仕及び改修公住仕
- 機材の品質・性能基準(令和4年度版)(以下、「品質・性能基準」という。)

#### 2. 特配仕様

- 章は●印が付いたもの、項目は番号にO印の付いたものを、特記事項は●印が付いたものを適
- 特記事項に記載の( . . ) 内表示番号は、標仕の当該項目を表す。
- 特記事項に記載の(公住仕. (3) . ) 内表示番号は、公住仕の当該項目を表す

### ●1章 一般共通事項

# O1 工事実績情報システム(CORINS)への登録 (1.1.4)

受注者は、受注時または変更時において工事請負代金が500万円以上の工事について、工事実績情報を 作成し監督職員の確認を受けた上、登録機関へ登録申請を行う。

別表-1による他工事との取り合いについては、設備機器の位置、取り合い等の検討のできる施工図を 施工に支障のきたさない時期までに提出して、監督職員の承諾を受ける。

エ事写真の整備は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真撮影ガイドブック(機械設備工事編) (令和5年版)」に準拠するほか、監督職員の指示による。

#### 4 電気保安技術者の配置 (1.3.2)

#### -5 施工条件明示 (1.3.3)

○施工時間				
○工事用車両の駐車場所	〇敷地内	<ul><li>敷地外</li></ul>	(	)
○資機材の置場所	〇敷地内	<ul><li>敷地外</li></ul>	(	)
0				

#### O6 発生材の処理等(1,3,9)

[発生土]	
〇構内指示の場所に敷均し	〇構外指示の場所にたい積
〇構内指示の場所にたい積	〇構外搬出指示の場所にたい積
たい積場所()	たい積場所()

〇構外搬出適切処理 (処理場所は入札条件書(特記事項)による)

・上記に指定されていない建設発生土については、原則として工事間利用の促進に努めること。

[発生土以外の発生材]				
・引渡しを要するもの	〇有	名称(	)	●無
<ul><li>特別管理型産業廃棄物</li></ul>	〇有	名称(	)	●無
		加珊古法 (	,	

・再利用及び再資源化を図るもの 〇有 名称( ●引渡しを要するもの以外は構外搬出適切処理とする。

上記に指定されていないものは、標仕 1.3.9(2)(エ)及び「建設廃棄物処理指針」(平成 22 年版)による ほか、下記により構外に搬出し適切に処理する。

(1) 建設副産物実態調査要領に基づき、本工事に係る再生資源利用計画書及び再生資源利用促進計画書 を作成し、施工計画書に含めて提出するとともに、法令等に基づき、工事現場の公衆が見やすい場 所に掲げること。また、工事完成後速やかに上記計画書の実施状況について、再生資源利用実施書 及び再生資源利用促進実施書を作成・提出し、これらの記録を工事完成後1年間保存しておくこと。 なお、「建設混合廃棄物の現場分別」については、【現場分別マニュアル】も参考に分別の徹底に取

関東地方整備局 HP 〉 技術情報 〉 その他 〉 建設リサイクル

https://www.ktr.mlit.go.jp/gijyutu/gijyutu00000094.html (2) 建設副産物の処理に先立ち、あらかじめ監督職員に確認を受けた「建設副産物処理承認申請書」を 提出すること。

(3) 建設副産物の処分にあたって、提出事業者(元請業者)は処理業者と建設副産物処理委託契約を締 結し、その契約書の写しを提出すること。なお、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、 別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、その契約書の写しを提出すること。

(4) 建設副産物処理完了後速やかに「建設副産物処理調書」を作成し、監督職員に提出するとともに、 実際に要した処理等を証明する資料(受け入れ伝票、写真、位置図、経路図等)を提示し確認を受

(5) 建設廃棄物については、産業廃棄物処理における「産業廃棄物管理票(マニフェスト)」の交付さ れたもの及び回収した各票を監督職員に提示し確認を受けること。なお、回収したマニフェストについては、廃棄物の処理及び清掃に関する法を踏まえて適切に保存すること。

#### O7 機材の品雷等

1) 本工事に使用する機材等のうち、特定のものが特記された材料は、設計図書に規定するもの、また は同等品を使用するのものとし、同等品を使用のものとする場合は、同等品等使用願を監督職員に 提出して承諾を受ける。 なお、同等品の中で、一般社団法人公共建築協会編集「建築材料設備機材等品質性能評価事業設

備機材等評価名簿」に記載されている製造所の材料を選定した場合は、設計図書に規定するものと 同等と取り扱い、主要資材使用通知書により監督職員に通知する。

(2)機材の承諾図の作成は国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「機械設備工事機材承諾図様式集」によ るほか、監督職員の指示による。

(3) 機材の能力、容量等は設計図書に定める数値以上とする。ただし電流値、燃料消費量、圧力損失等 は原則として設計図書に定める数値以下とする。

#### O8 耐震施工

設備機器の固定は次に示す事項を除き、すべて「建築設備耐震設計・施工指針」(2014年版国土交通省 国土技術政策総合研究所、独立行政法人建築研究所監修)による。なお、施工に際し、耐震強度計算書を 監督職員に提出し、承諾を受けるものとする。

(1) 設計用水平地震力

機器の重量[kN]に、設計用標準水平震度を乗じたものとする。なお、特記なき場合、設計用標準水平震度

# は、次による。設計用標準水平震度

設置場所ほか		●特定の施設		〇一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機器	2. 0	1.5	1.5	1.0
屋上及び 塔屋	防震支持の機器	2. 0	2. 0	2. 0	1.5
	水槽類(※1)	2. 0	1.5	1.5	1.0
	機器	1.5	1.0	1.0	0. 6
中間階	防震支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水槽類(※1)	1.5	1.0	1.0	0.6
地階· 1階	機器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防震支持の機器	1.0	1.0	1.0	0. 6
	水粬類 (※1)	1.5	1.0	1.0	0.6

ル構新にけ ナノルカンカ竿を合む

重要機器			
〇給水装置	〇排水装置	〇換気機器	○空調機器
〇熱源機器	〇防災設備	〇監視制御設備	〇危険物貯蔵装置
〇火を使用する設備	0		

上層階の定義は次による。

2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階 10~12 階建の場合は上層 3 階、13 階以上の場合は上層 4 階

設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 既存基礎を再利用して重要な機器を取付ける場合は以下の試験を実施すること。

(〇引張試験 〇

改修標件第1編151及び152及び下記による。

●本工事 〇別途

調杏項日 ○既存資料調杏 ○施工影響節囲現地調査 調杏節囲 ○図示 ○施工影響節用

〇目視及び機器・内装材などの軽微な解体 調査方法

●はつり工事は、事前に走査式埋設物調査を行い、監督職員に報告を行う。

O配管施工(配管工事) ○建築板金施工(ダクト製作及び取付け) ○熱絶縁施工(保温工事) ○冷凍・空気調和機器施工(冷凍空調機器の据え付け)

### O11 完成図 (1.7.2,3)

〇作成しない ●作成する ●完成図

●製本 提出部数 複写2つ折り製本、見開きA2 1冊、見開きA3 1冊 ●CD-R 提出部数 2部

提出部数 ● 1 部 ●施工図 ●保全に関する資料 提出部数 ● 1 部 公共住宅工事においては次のものを提出する 〇住戸内取付け機器の取扱い説明書(各住戸毎作成) 〇保全指導書(共用部分)

#### O12 施工図等の取り扱い (1.7.2)

医工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。

〇機器等の取り扱い方法及び重要な定期点検項目を書いた取扱説明板を設置する。表示内容は監督職員の 指示による。

●適用基準は「電子納品運用に関するガイドライン」とする

▼園が歴年は、「世下村田建市に戻りるカイドフィン」とする 設計 CAD データの賞与 ○無 ●有(著作者名 鹿沼市) ●貸与する CAD データを該当工事における施工図または完成図の作成のため以外には使用してはならない。

●書面における署名及び捺印の取り扱いは、監督職員との協議による。

### O15 化学物質を発散する建築材料等 (1.5.8)

本工事の建物内部に使用する建築材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の(1)から(5)を満たすものとする。

(1) 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、 その他の木質建材、ユリア樹脂板、仕上げ塗材及び壁紙は、ホルムアルデヒドを発散しないか、発 散が極めて少ないものとする。

(2) 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないも

(3)接着剤は可塑剤(フタル酸ジーn-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有しない難揮 発性の可塑剤を除く)が添加されていないものを使用する。

(4)接着剤及び塗料はホルムアルデヒド、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンを発散しないか、発 散が極めて少ないものとする。

(5)(1)、(3)及び(4)の建築材料等を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、 ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発散しないか、発散が極めて少ないものとす

また、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分において、「規制対象外」とは次の ①又は②に該当する材料を指し、同区分「第三種」とは次の③又は④に該当する材料を指す。 ① 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第一種、第二種及び第三種ホルムアルデヒド発散

建築材料以外の材料 ② 建築基準法施行令第 20 条の 7 第 4 項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

③ 建築基準法施行令第20条の7第1項に定める第三種ホルムアルデヒド発散建築材料 建築基準法施行令第20条の7第3項の規定により国土交通大臣の認定を受けた材料

(1) 受注者は、発注者が自らまたは発注者が指定する第三者が行う調査及び試験に対して、監督職員の

指示によりこれに協力しなければならない。
(2) 受注者は、当該工事が発注者の実施する公共事業労務費調査の対象工事となった場合には、次の各 号に掲げる協力をしなければならない。

調査票等に必要事項を正確に記入し、発注者に提出する等必要な協力をしなければならない。 調査票等を提出した事業所を発注者が、事後に訪問して行う調査・指導の対象となった場合には、

その実施に協力しなければならない。 ウ 正確な調査票等の提出が行えるよう、労働基準法等に従い就業規則を作成するとともに賃金台帳 を期製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行わなければな

エ 対象工事の一部について下請契約を締結する場合には、当該下請負工事の受注者(当該下請工事 の一部に係る二次以降の下請負人を含む。)が前号と同様の義務を負う旨を定めなければならな

### O17 火災保険等

火災保険、建設工事保険、組立保険または土木工事保険等のうち 1 以上に加入する。

契約期間の始期は、材料(仮設、型枠材を除く)搬入時以前とし、終期は、工事目的物(分離発注に於いては、引き渡しが最後となる工事目的物)の引き渡しの翌日までとする。 保険契約の締結後、その証券又はこれに代わるものを発注者に提示し、確認を受けること。

### 〇18 法定外の労災保険の付保

本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。 保険契約の締結後、その証券又はこれに代わるものを発注者に提示し、確認を受けること。

### O19 下請負人の選定及び工事材料の選定

O受注者は、下請負契約を締結する場合、当該契約の相手方を市内に本店を有する者の中から選定するよ う努めること。

○受注者は、県内で産出、生産または製造される資材等の規格品質等が本設計の仕様に適合すると認めら れる場合は、優先して使用するよう努めること。

# - 20 交通安全管理 (1.3.6)

受注者は、栃木県公安委員会が定める路線(<del>令和6年5月31日以前:平成21年9月30日栃木県公安</del> 委員会告示第54号、会和6年6月1日以降・会和5年11月30日栃木県公安委員会告示第61号)の交通 誘導を行う場合は、その現場ごとに交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員または二級検定合格警備 員を1人以上配置しなければならない。

#### O21 環境対策 ) 騒音・振動対策

受注者は、工事の施工にあたり建設機械を使用する場合は、「低騒音・低振動型建設機械の指定に関 する規程」(平成13年4月9日国交省告示第487号)に基づき指定された建設機械を使用するもの とする。ただしこれにより難い場合は監督職員と協議するものとする。

#### (2) 排出ガス対策

受注者は、工事の施工にあたり「建設機械に関する技術指針」別表第3に揚げる建設機械を使用す る場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領(平成3年10月8日付け建設省経発第249号)」に基 づき指定された排出ガス対策型建設機械または同等の建設機械を使用するものとする。ただしこれ により難い場合は監督職員と協議するものとする。

#### (3) グリーン購入法

受注者は、資材、工法、建設機械または目的物の使用にあたっては、事業毎の特性を踏まえ、必要 とされる後後や耐久性、機能の確保、コスト等に智意しつつ、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号。「グリーン購入法」という。)」第10条及び「栃木県生 活環境の保全等に関する条例」第63条で定めた「栃木県グリーン調達推進方針」に定められた特 定調達品目の使用を推進するものとする。

給排水管、ガス管、ケーブル等の埋設が予想される場合は、調査を行うこと。なお、給排水管等を掘り 当てた場合は、損傷しないように注意し、必要に応じて、応急処置を行い、監督職員及び関係者と協議す ること。また、工事に支障となる障害物を発見した場合は、監督職員と協議すること。ただし、容易に取 り除ける障害物はこの限りではない。

受注者は、工事の施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督職員に報告するとともに、監督職員が 指示する様式(工事事故報告書)で指示する期日までに提出しなければならない。

[工事事故等が発生した場合の早期報告の徹底について] 万が一事故等が発生した場合、被災者の救護・現場の安全確保を最優先のうえ、警察・消防・労働基準 監督署等関係機関への通報と合わせ、直ちに発注機関へ通報すること。

工事事故等が発生した場合、事故の大小を問わず、直ちに監督職員へ通報すること。

なお、事故発生の速報においては、休日、時間外を問わず行うこととし、資料の有無は問わない。 また、本指示内容については、下請けを含む作業員や資機材運搬業者、交通誘導員等の工事関係者全て に行き届くよう周知徹底すること。

#### O24 不正解油使用の防止対策

- (1) 本工事は、地方税法(昭和25年法律第226号)及び特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (平成17年5月25日法律第51号)を遵守すること。
- (2) 本工事で使用しまたは使用させる軽油使用の車両(資機材等の搬出入車両を含む)並びに建設機械等 の燃料には規格(JIS)に合った軽油を使用すること。また、県が使用燃料の抜き取り調査を行 う場合には、現場代理人がこれに立ち会うなど協力を行うこと。

ダンプトラック等による過積載等の防止については、次のとおりとする。

- (1) 積載重量制限を超過して工事用資材を積み込まず、また積み込ませないこと。
- (2) 過積載を行っている資材納入業者から、資材を購入しないこと。
- (3) 資材等の過積載を防止するため、建設発生土の処理及び骨材等の購入等にあたっては、下請事業者 及び骨材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (4) さし枠装着車、物品積載装置の不法改造をしたダンプカー及び不表示車等に土砂を積み込まず、ま た積み込ませないこと。並びに工事現場に出入りすることのないようにすること。 (5) 過積載車両、さし枠装着車、不表示車等から土砂等の引き渡しを受ける等、過積載を助長すること
- のないようにすること。 (6) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、またはさし枠装着車、不表示車等を土砂等運搬
- に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講じること。 (7)「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」の目的に鑑み、同法 第12条に規定する団体等の設立状況を踏まえ、同団体等への加入者の使用を促進すること。
- (8) 下請契約の相手方は資材納入業者を選定するにあたっては、交通安全に関する配慮に欠ける者また は業務に関しダンプトラック等によって悪質かつ重大な事故を発生させたものを排除すること。
- (9)(1)~(8)のことにつき、下請業者における受注者を指導すること。

# O26 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置

- (1) 鹿沼市が発注する建設工事(以下「発注工事」という。)において、暴力団員等による不当要求また は工事妨害(以下「不当介入」という。)を受けた場合は、断固としてこれを拒否するとともに、不 当介入があった時点で速やかに警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) (1) により警察に通報を行い、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載し
- た書面により発注者に報告すること。
  (3) 発注工事において、暴力団員等により不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じるなどの被害 が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

中における工事現場の管理に関する計画(以下「基本計画書」という。)を発注者に提出し、承諾を 受けるものとする。なお、基本計画書には、中止時点における工事の出来形、職員の体制、労務者 数、搬入材料及び建設機械器具等の確認に関すること、中止に伴う工事現場の体制の縮小と再開に

#### ・28 住宅理疵担保履行法への対応

受注者は、『特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律』(平成 19 年法律第 66 号) に基づき、保 険への加入または保証金の供託を行うものとする。

関すること及び工事現場の維持・管理に関する基本的事項を明らかにする。

(2) 工事の施工を一時中止する場合は、工事の続行に備え工事現場を保全すること。

### ○29 墜落制止用器具の着用

「労働安全衛生法施行令第 13 条第 3 項第 28 号」における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の 規格」(平成31年1月25日厚生労働省告示第11号)による墜落制止用器具(フルハーネス型墜落制止用 器具)とする。

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)		
図面名称/縮尺	特記仕様書(その1)	図面番号	
設計年月日	2025/08/22	M-01	
設計者	株式会社 創建設計		
発注者	鹿沼市		

# **鹿沼市立栗野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)** 特記仕様書

#### ●2章 共通工事

#### - 1 電助機

換気扇、圧力扇、厨房機器その他これらに類するものの電動機の保護規格は、製造者規格による標準品と してよい。

#### O2 総合調整

#### ●本工事 ○別途

●初期運転状況の記録

○風量調整 ○水量調整 ●室内外空気の温湿度の測定

○室内気流及びじんあいの測定 ○騒音の測定

〇飲料水の水質の測定(水道法施工規則(昭和32年厚生省令第45号)第10条による水質検査) 〇雑用水の水質測定 (建築物における衛生的環境の確保に関する法律施行令第2条の「建築物環境衛生管

試運転、調整等を実施する際には、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう計画し、監督員と協議 すること。

### ・3 スリーブ

外壁の地中部分で水密を要する部分のスリーブ

〇つば付き鋼管スリーブ

○鋼管またはビニル管に非加硫ブチルゴム系止水材を巻き付けて止水するスリーブ

#### ・4 配管施工の一般事項

○建築物導入部配管の配管要領(排水及び涌気配管を除く)

標準図(建築物導入部の変位吸収配管要領)の( O(a) O(b) O(c) )による。 埋設配管がビニル管、ポリエチレン管の場合の配管要領は監督員との協議による。

都市ガス設備の配管要領はガス事業者の承認するものとする。

○建築物エキスパンションジョイント部の配管要領

標準図(建築物エキスパンションジョイント部配管要領)の( 〇(a) 〇(b) )による。 ○さや管ヘッダー配管システム

13mm 以下の樹脂管には消音テープ巻きを行う。

### ・5 管の接合

ステンレス鋼管

呼び径 65Su 以下のステンレス鋼管は拡管式メカニカル接合とする。

溶接接合における溶接部の非破壊検査 適用範囲

すべての溶接接合配管(〇使用圧力が 0.1MPa 未満の配管を除く)

突合せ溶接部の検査の種類 〇放射線透過検査 (RT) 〇浸透探傷検査または磁粉探傷検査 (PT または MT)

#### O6 勾配。吊り及び支持

電気亜鉛めっきなどによる防錆処理を施した全ねじボルトを切断して吊り用ボルトとして使用する場 合、切断面の面取り及び空気に触れる側の切断端部の防錆処理を行う。

ステンレス鋼製の吊り金物・Uボルトなどを使用する場合、鋼製の配管・支持材などへの腐食の影響 を考慮する。

### 07 試験

- (1) 各種配管の試験は、新設配管に適用する。 (2) 新設配管は、既設配管との接続前に試験を行う。

### 〇8 保温工事

標仕第2編第3章第1節によるほか下記による。

屋外露出配管(給水管、消火管、冷温水管、膨張管、冷水管、温水管、ドレン管、弁類を含む)は防凍保温 を行う。保温材の厚さは呼び径 25mm 以下のものは 50mm、呼び径 32 mm以上のものは 40mm 以上とする。

空気調和設備工事の保温については下記による。

温水管屋内露出(一般居室、廊下) 42・(ロ)・I	
<b>宮</b> (************************************	
【彫版官を含む。】   機械至、書庫、倉庫   D・(山)・1	
(整 手 及 び 弁 類 を 含 む。     天井内、パイプシャフト内及び空隙 壁中     C2 · (ロ) · I       暗渠内(ピット内を含む)     D · (ロ) · I       屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所 (厨房の天井内は含まない。)     E3 · (ロ) · I       蒸気管     屋内露出(一般居室、廊下)     A2 · (ロ) · II	
手   壁中   壁中	
び 暗渠内(ピット内を含む) D・(ロ)・ I	
弁 屋外露出(バルコニー、開放廊下を E3・(ロ)・ I	
発   含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所	
む 蒸気管 屋内露出(一般居室、廊下) A2・(ロ)・Ⅱ	
(低圧(0.1MPa 未満)の蒸気) 機械室、書庫、倉庫 B・(ロ)・Ⅱ	
天井内、パイプシャフト内及び空隙 C2・(ロ)・Ⅱ	
壁中	
暗渠内(ピット内を含む) D·(ロ)・Ⅱ	
屋外露出(バルコニー、開放廊下を E3・(ロ)・Ⅱ	
含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所	
(厨房の天井内は含まない。)	
冷水・冷温水管 屋内露出(一般居室、廊下) A2・(ロ)・Ⅲ	
(膨張管を含む。) 機械室、書庫、倉庫 B・(ロ)・Ⅲ	
天井内、パイプシャフト内及び空隙   C1・(ロ)・Ⅲ	
壁中	
暗渠内(ピット内を含む) D・(ロ)・Ⅲ	
屋外露出(バルコニー、開放廊下を E3・(ロ)・II	
含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所	
(厨房の天井内は含まない。)	
冷水管 機械室、書庫、倉庫 B・(ハ)・Ⅳ	
(冷水温度 2~4°C) 天井内、パイプシャフト内 C1・(ハ)・IV	
ブライン管 屋内露出(一般居室、廊下) A2・(ハ)・▼	
<ul><li>(ブライン温度-10℃)</li><li>機械室、書庫、倉庫</li><li>B・(ハ)・▼</li></ul>	
天井内、パイプシャフト内及び空隙 C1・(ハ)・V	
壁中	
暗渠内(ピット内を含む) D·(ハ)・▼	
屋外露出(パルコニー、開放廊下を E3・(ハ)・▼	
含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所	
(厨房の天井内は含まない。)	
冷媒管 屋内露出(一般居室、廊下) A2・(ロ)・ I	
機械室、書庫、倉庫 B・(ロ)・I	

	(冷	は媒用断熱材被覆銅管見え	屋外露出(バルコニー、開放廊下を	E3 ⋅ (□) ⋅ I	
l	掛	り部)	含む) 及び浴室、厨房等の多湿箇所		
			(厨房の天井内は含まない。)		
	1.	冷水タンク		F1 · (□) · 🛚 X	
機器	8	冷温水タンク			
10.0	タンク	温水タンク		G1 ⋅ (□) ⋅ IX	i
		還水タンク			
		熱交換器			
		膨張タンク		G1 ⋅ (□) ⋅ VIII	
		冷水ヘッダー		F1 • (□) • 🛚 X	屋外
	ヘッ	冷温水ヘッダー			F3
	ダー	温水ヘッダー		G1 ⋅ (□) ⋅ IX	屋外
	Ι'	蒸気ヘッダー			G3
	長:	方形ダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	J1 • (□) • XI	
船			機械室、書庫、倉庫	I ⋅ (□) ⋅ XI	
ダ			屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	[ ⋅ (□) ⋅ XI	
般ダクト			屋外露出(バルコニー、開放廊下を	K3 ⋅ (□) ⋅ XI	
Ι'			含む) 及び浴室、厨房等の多湿箇所		
			(厨房の天井内は含まない。)		
	ス.	パイラルダクト	屋内露出(一般居室、廊下)	01 · (ロ) · XI	
			機械室、書庫、倉庫	N ⋅ (□) ⋅ XI	
			屋内隠ぺい・ダクトシャフト内	N · (□) · XI	
			屋外露出(バルコニー、開放廊下を	P3 ⋅ (□) ⋅ XI	i
			含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所		
			(厨房の天井内は含まない。)		
消音	f	サプライチャンバー		M ⋅ (□) ⋅ IX	
内則	5	消音チャンバー		L • (ロ) • VIII	
排焊	Ē	消音エルボ	屋内隠ぺい	I・(イ)・XI	
ダク	7 ト	長方形	屋内隠ぺい	N・(イ)・XI	
煙道	Í	円形		H1・(イ)・X	
		長方形		H1・(イ)・X	

給排水衛生設備工事の保温については下記による。							
	区分	施工箇所	保温の種別	備考			
data:	給水管(O消火管)	屋内露出(一般居室、廊下)	a2 • (□) • VII				
管		機械室、書庫、倉庫	b • (□) • VII				
継		天井内、パイプシャフト内及び空隙	c • (□) • VII				
<del>手</del>		壁中					
(継手及び弁類を含む。		暗渠内(ピット内を含む)	d • (ハ) • Ⅷ				
弁		屋外露出(バルコニー、開放廊下を	e3 · (/\) · VII				
を		含む) 及び浴室、厨房等の多湿箇所					
含		(厨房の天井内は含まない。)					
ر دو	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2 • (□) • VII				
		機械室、書庫、倉庫	b • (□) • VII				
		天井内、パイプシャフト内及び空隙	c • (□) • VII				
		壁中					
		浴室、厨房等の多湿箇所(厨房の天	e3 • (/\) • VII				
		井内は含まない。)					
	給湯管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2 · (□) · I				
	(膨張管を含む。)	機械室、書庫、倉庫	b • (□) • I				
		天井内、パイプシャフト内及び空隙	c ⋅ (□) ⋅ I				
		壁中					
		暗渠内(ピット内を含む)	d • (□) • I				
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を	e3 · (□) · I				
		含む)及び浴室、厨房等の多湿箇所					
<u> </u>	AND IT ON A A A A	(厨房の天井内は含まない。)	St (=) ==				
機	鋼板製のタンク		f1 • (□) • Ⅷ	屋外			
機器	時間有入力		-1 (5) 77	f3			
	貯湯タンク		g1 • (□) • 🔀	屋外			
	++	755 -0 1 \ AB ST.	h (4) 102	g3			
	排気筒	隠ぺい箇所	h・(イ)・X				

	区分	施工箇所	保温の種別	備考
**	給水管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2 • (□) • VII	
管		機械室、書庫、倉庫	b • (□) • VII	
継		メーター室内		
(継手及び		階下のあるトレンチ内		
ぴ		天井内、木造壁内、空隙壁中	c ⋅ (□) ⋅ VII	
弁類を含む。		台所流し台裏及び浴室ユニット内		
類を		住戸内のパイプシャフト内		
含		住戸外のパイプシャフト内		
ಕ್ಕ		階下のないトレンチ内	d • (ハ) • Ⅷ	
$\sim$		暗渠内(ピット内を含む)		
		屋外露出(バルコニー、開放廊下を	e3 · (/\) · VII	
		含む)		
	排水及び通気管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2 · (□) · VII	
		機械室、書庫、倉庫	b • (□) • VII	
		階下のあるトレンチ内		
		天井内、木造壁内、空隙壁中	c ⋅ (□) ⋅ VII	
		住戸内のパイプシャフト内		
	給湯管	屋内露出(一般居室、廊下)	a2 ⋅ (□) ⋅ I	
	(膨張管を含む。)	機械室、書庫、倉庫	b • (□) • I	
		メーター室内		
		階下のあるトレンチ内		
		天井内、木造壁内、空隙壁中	c ⋅ (□) ⋅ I	
		スラブ、床板間転がし配管		
		台所流し台裏及び浴室ユニット内		
		浴室ユニット下部の配管及び		
		ネダフォーム下部		
		住戸内のパイプシャフト内		
		住戸外のパイプシャフト内		
		階下のないトレンチ内	d • (□) • I	

		屋外露出(バルコニー、開放廊下を 含む)	e3 • (□) • I				
機器	鋼板製のタンク		f1 · (□) · WII	屋 外 f3	Γ		
100	貯湯タンク		g1 ⋅ (□) ⋅ 🛚	屋 外 g3	_		
	排気筒	隠ぺい箇所	h・(イ)・X				
保温の種別 B 及び b の外装材 ○原紙+アルミガラスクロス ●アルミガラス化粧原紙							

#### · 9 塗装工事

下記の金属電線管は塗装を行う。

○屋外露出部 ○屋内露出部 ○

下記の保温を行わないダクトは、塗装を行わない。

# O10 仮設工事

(1) 本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、すべて受注者の負担とする。

(2) 足場及び作業構台の類

●本工事で設置する。 〇改修標仕第1編2.2.1によるほか下記による。

●内部足場の種別(● B種 〇 種)

●外部足場の種別(● B種 〇 種) 〇別契約の関係請負者が定置したものを無償で使用できる。

下記の基礎部には捨コンクリート地業を行う。

〇受水槽 〇浄化槽 〇

O12 コンクリート工事

コンクリートはレディーミクストコンクリートとし、施工に先立ち配合計画書を監督職員に提出する。

屋外部分の材料 (Signature Control C

### ●3章 空気調和設備

01	設計温湿度								
	外気		屋内(調整	屋内(調整目標)					
			一般系統						
	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	温度(DB)	湿度(RH)	
夏期	34. 9°C	55.3%	27.0°C						
冬季	−0.8°C	56. 7%	20. 5°C						

# - 2 編板製煙道

付属品(取付位置は図示による。)

Oばい煙濃度計の取付座 〇ばいじん量測定口 ○伸縮継手 ○掃除□

#### ·3 ダクト ○低圧ダクト

Oコーナーボルト工法(O共板フランジ工法 Oスライドオンフランジ工法)

Oアングルフランジ工法

○スパイラルダクト

〇高圧 1 ダクト(適用範囲は図示による。) 〇ステンレスダクト及び塩化ビニルダクトの仕様及び適用範囲は図示による。

# 4 風量測定口

取付け位置は図示

### ・5 チャンパー

- (1) 消音内貼を施すチャンバーの表示寸法は外寸とする。
- (2) 空気調和機に用いるサブライチャンバー、レタンチャンバー及びダクトの分岐・合流に用いる消音 内貼りを施したチャンバーには点検口を設ける。(寸法は図示による。)
- (3) ガラリに直接取付けるチャンバー類は雨水等の滞留のないよう施工する。

### O6 配管材料

冷温水管 冷却水管 0 Ö 油管 蒸気管給気管 還管 Ω 高温水管

●冷媒用断熱材被覆銅管 膨張管、空気抜き管、ドレン管(蒸気管・ボイラ等)及び 膨張タンクよりボイラ等への補給水管

空気調和機及びファンコイルユニットの排水管・ドレン管 ●硬質塩化ピニル管(VP)

### •7 弁類

JIS または JV O5K O10K(図示部分)

65A以上の冷温水・冷却水用弁装置の仕切弁はバタフライ弁とする。 〇鋼管用伸縮管継手の種類は図示による。 Oステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする。

・8 圧力計、連成計及び水高計

# - 9 温度計

取付け位置は図示による。

#### 10 油面制御装置 取付け位置は図示による。

○給油ポンプ制御 〇満油警報 〇遠隔警報 ○雷磁弁制御 〇仮油ポンプ制御 〇減油警報 なお、フロートスイッチ部と制御盤間の配管配線は製造者の標準仕様とする。

#### - 11 保温

〇空気調和機ダクトの保温(施工範囲は図示による。) O外気(0A) O給気(SA) O還気(RA) O(

〇膨張タンクよりボイラ等への補給水管の保温は、共通工事 8 保温工事の温水管の項による。

○建物内の空気抜き管の保温は、共通工事 8 保温工事の温水管の項による。

●空気調和機及びファンコイルユニットの排水管の保温は、共通工事 8 保温工事の排水管の項による。

### 〇4章 換気設備

#### ・1 ダクト 〇低圧ダクト

〇コーナーボルト工法(〇共板フランジ工法 〇スライドオンフランジ工法)

〇アングルフランジ工法

○スパイラルダクト

〇高圧1ダクト(適用範囲は図示)

#### - 2 風量測定口

#### ・3 排気ダクトのシール

〇浴室(シャワー室、脱衣室を含む)系統 O厨房系統

#### 4 チャンパー

空気調和設備の当該項目による。

○全勢交換器ダクトの保温(施工範囲は図示) ○外気(OA) ○給気(SA) ○還気(RA) ○排気(EA) ○( 〇隠ぺい部ダクトの保温仕様 h・(イ)・区の適用(施工範囲は図示)

O厨房 O湯沸室 O(

#### 〇5章 排煙設備

•1 ダクト 〇亜鉛鉄板製 〇鋼板製

#### -2 排煙口

型式は図示による。 手動開放装置 〇電気式 〇ワイヤー式

遠隔開放操作 〇要 〇不要

建築設備定期検査業務基準書((一財)日本建築設備・昇降機センター)の排煙風量の検査方法に準ずる。

### 〇6章 自動制御設備

# - 1 構成その他

図示による。

# ・2 電気計装工事の配線

屋外・屋内露出の電線は、図面に特記のない限り金属管配線とする。 天井内隠ぺいの配線は、図面に特記のない限りケーブル配線とする。

### 〇7章 衛生器具設備

〇耐火カバーを設置する。(下部がピット及び土間部を除く。)

# ・2 洗面器及び手洗器

#### -3 衛生器具附属水栓 O水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。

# • 4 衛生器具ユニット

ユニットの配管材料は、別図衛生器具ユニットの仕様表とする。

#### - 5 標記板

取付け位置 〇大便器 〇小便器 材質 ○陶器製 Ω

工事名称	■ 鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)				
図面名称/縮尺	特記仕様書(その2)	図面番号			
設計年月日	2025/08/22	M-02			
設計者	株式会社 創建設計				
発注者	鹿沼市				

# 鹿沼市立栗野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事) 特記仕様書

OLP ガス容器(貸与品)

〇バルク貯槽

(O50kg O20kg O10kg)×( )本

) kg

貯蔵量(

〇8章 給水設備

〇13章 ガス設備

一般 〇鋼管(白管) 地中 〇合成樹脂被覆鋼管

- 1 配管材料

〇液化石油ガス

〇都市ガスガス 事業者の供給規定による。

- 1 配管材料

```
給水引込管(直結部分) 水道事業者の指定による O
                                                            · 3 集合装置
地中埋設部
                                                             標準図(液化石油ガス容器廻り配管要領)による( )本立て。
   〇水道用ポリエチレン二層管
                       〇水道配水用ポリエチレン管
   〇塩ビライニング鋼管(SGP-VD)
                       〇給水用高密度ポリエチレン管
                                                            · 4 転倒防止等
一般部
                                                             標準図(液化石油ガス容器転倒防止施工要領)の 〇(a) 〇(b) による。
   〇塩ビライニング鋼管(SGP-VA)
                       〇塩ビライニング鋼管(SGP-VB)
   〇給水用高密度ポリエチレン管
                       〇一般配管用ステンレス鋼鋼管(SUS)
                                                            ・5 メーター
〇親メーター (○貸与品 ○
○監督員との協議により、ポリブデン管を架橋ポリエチレン管に変更することができる。
                                                             〇子メーター (〇本工事で設置 〇 )
○ 台所流し用の水栓は泡沫式とする。
○ 水抜栓を使用する場合、水栓は固定こま式とする。
○ 凍結防止機能付水栓(サーモエレメント式)を設置する。(取付け位置は図示)
                                                            6 ガス漏れ警報器
                                                             〇本工事(設置場所は図示による。) 〇別途工事
                                                            · 7 漏洩検知装置
- 3 量水器
                                                             〇要 〇不要
〇親メーター(〇貸与品 〇
〇子メーター(〇本工事で設置 〇
                                                            -8 電気防食
                                                             〇要 〇不要
○水道事業者指定品(○貸与品 ○買い取り) ○標準図 MC 形
                                                            · 9 引込負担金等
                                                             〇要(〇本工事 〇別途工事) 〇不要
JIS または JV O水道直結部分(O10K O
                                                                               〇14章 排水処理設備
        ○その他の部分(○5K ○
〇ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする
                                                             〇排水再利用 〇厨房除害 〇浄化槽
- 6 管の埋穀深さ
管の上端より原則として、一般敷地は(45cm)構内道路は(60cm)以上とする。
                                                            -2 仕様等
ただし、凍結深度以上とする。
埋戻しは管の上端より 100mm までは山砂を使用する。
                                                             図示による。
                                                                               〇15章 雨水利用設備
〇合成樹脂製 〇アルミニウム合金製
                                                             図示による。
-8 引込納付金等
                                                            - 2 配管材料
〇要(〇本工事 〇別途工事) 〇不要
                     〇9章 排水設備
                                                                               ● 1 6章 改修·撤去工事
- 1 配管材料
                                                            O1 撤去内容
                                      〇耐火二層管
       汚水管
                    ○排水用塩ビライニング鋼管
屋内
                                                             図示による。
                    Oビニル管(VP)
       雑排水管
                    〇排水用塩ビライニング鋼管
                                      〇耐火二層管
                                                            ・2 化学物質の濃度測定
                                                             施工完了時に室内空気中の濃度測定を行い、測定結果をまとめて報告する。
                    〇ビニル管(VP)
       通気管
                    〇鋼管(白管)
                                      〇耐火二層管
                                                                               のホルムアルデヒド 〇トルエン 〇キシレン
〇エチルベンゼン 〇スチレン 〇パラジクロロベンゼン
パッシブ型採取機器により行う。
                                                             測定する化学物質の種類
                    Oビニル管(VP)
                                      Oビニル管(VU)
       第一桝まで
                    Oビニル管(VP)
                                                             測定方法
                                                             測定対象室
                                                                               図示による。
       桝間
                    〇ビニル管(VP)
                                      〇ビニル管(VU)
                                                             測定箇所数
                                                                               図示による。
                                                                               〇行う 〇行わない
                                                             着工前の測定
ビニル管(VP)はカラー管とする。
ただし、露出配管以外の部分は、JISに規定の標準色とすることができる。
洗面器に直結する排水管は、器具トラップより1サイズアップとする。
大便器、小便器、洗面器及び掃除流しとの接続管はビニル管(VP)とする。
〇台所流し等の床上露出部分の配管はビニル管(VP)でもよい。
- 3 満水試験継手
取付け位置は図示による。
- 4 放流納付金等
〇要(〇本工事 〇別途工事) 〇不要
                    〇10章 給湯設備
- 1 配管材料
〇給湯用塩ビライニング鋼管 Oステンレス管 O
- 2 弁類
JISまたはJV O5K O10K(図示部分)
○ステンレス配管を使用する場合の材質はステンレス製とする
                    〇11章 消火設備
- 1 配管材料
                   〇鋼管(白管)
              --- 400
屋内消火栓
                   〇外面被覆鋼管(SGP-VS)
              地中
連結送水管
              一般
                   Ω
              地中
                    〇12章 厨房設備

    1 厨房用熱酒

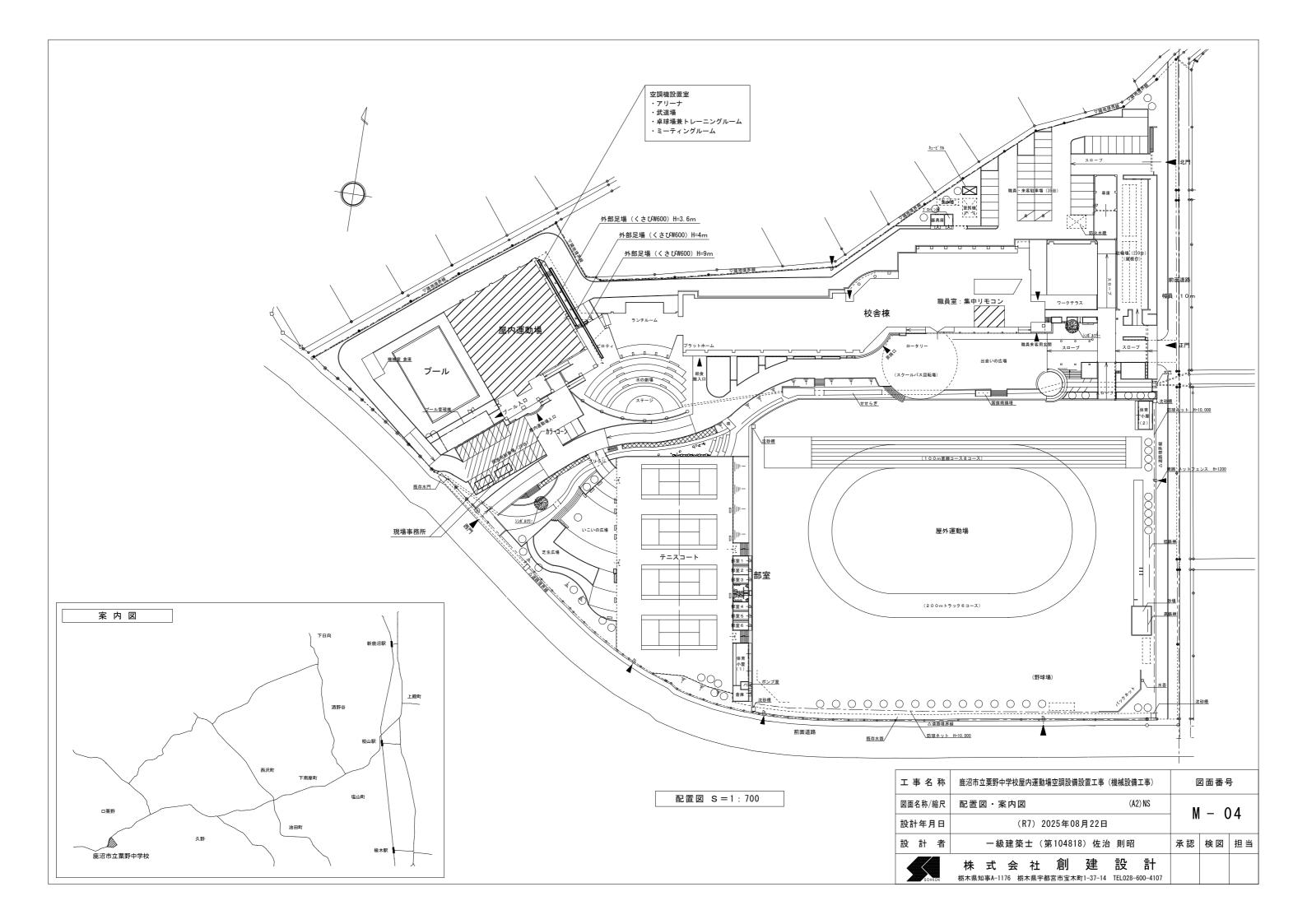
図示による。
・2 機器の機能等
図示による。
·3 機器の寸法
概略寸法とする。
```

別表-1 他工事との取り合い

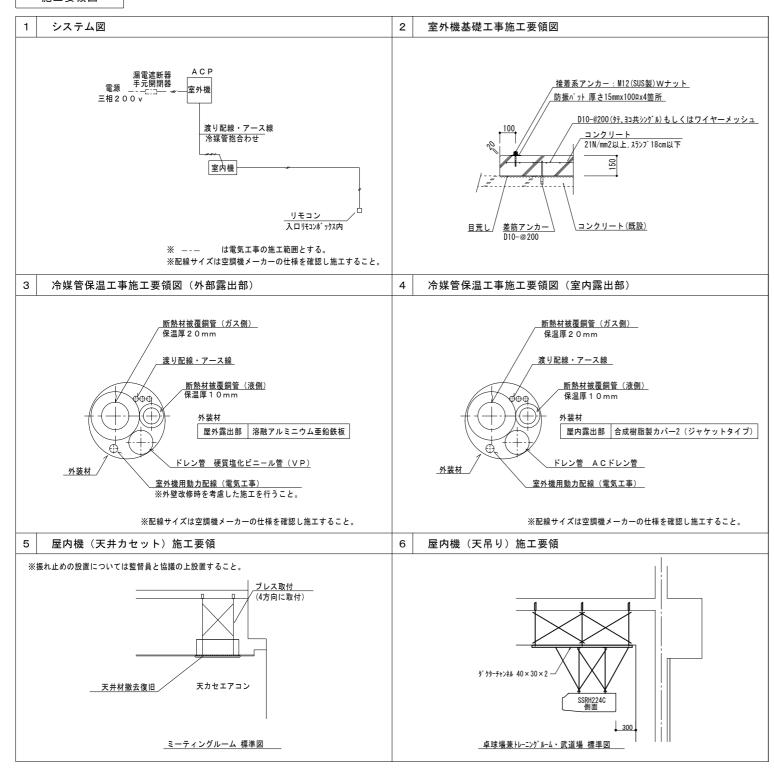
				印を	適用す	トる
工事内容	機	電				
	械	気				
	設備	設備				
	1畑	工				
	事	事				
仮設電力の引込み (分電盤・キュービクルまで)	0	•	0	0	0	0
仮設電力の引込み(上記以降)	•	•	0	0	0	0
仮設電力の電気使用料	•	•	0	0	0	0
仮設水道の引込み	•	•	0	0	0	0
仮設水道の水道使用料	•	•	0	0	0	0
室内機と室外機の通信配線、配管	•	0	0	0	0	0
個別リモコン及び集中リモコン	•	0	0	0	0	0
同上通信配線、配管	•	0	0	0	0	0
集中リモコンの電源配線	0	•	0	0	0	0
デマンド用配線、配管	•	0	0	0	0	0

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)				
図面名称/縮尺	特記仕様書(その3)	図面番号			
設計年月日	2025/08/22	M-03			
設計者	株式会社 創建設計				
発注者					

(鹿沼市 R7.4)



### 施工要領図

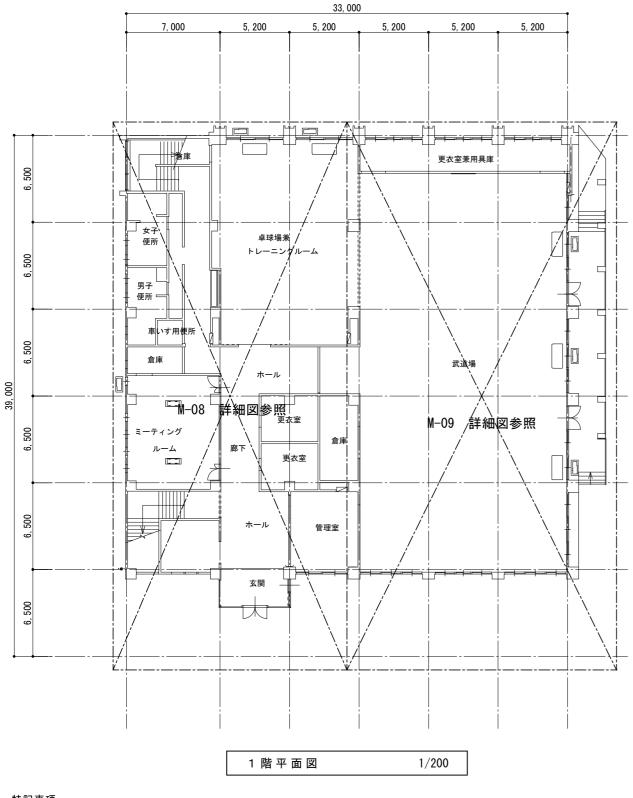


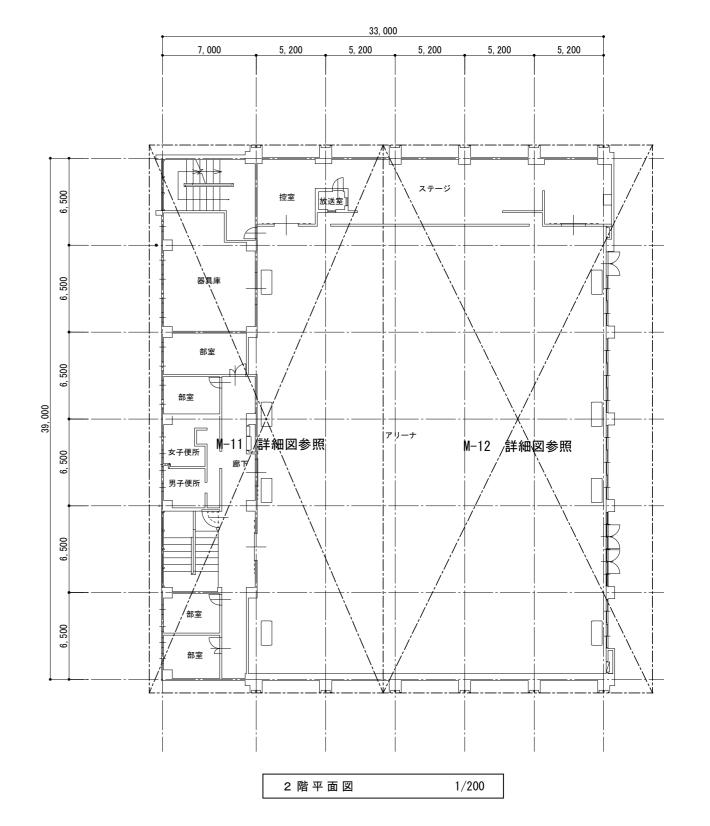
- ・本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用は、すべて請負者の負担とする。
- ・工程表・仮設計画を監督員に提出し確認を受けること。
- ・機器製作図を監督員に提出し確認を受けること。
- ・機器はメーカーの耐震計算に基づき設置すること。
- ・ (株金はケーガーの耐炭目 昇に巻 ノご改画 すること。 ・ 許容電流計算、電圧降下計算等は、メーカーの示す最大負荷電流値に基づき再計算すること、 また、メーカー指定のケーブルサイズがある場合は、計算値にかかわらず指定のサイズを使用すること。
- ・二次側配線はメーカーの施工要領に基づいて施工すること。
- ・機器の高調波対策は必要に応じて設置する。(6パルス換算係数が1.8を超える機器のメーカーを選定した場合)
- ・はつり工事を行う際には、事前に埋設物調査を行うこと。
- ・試運転調整は、最大需要電力(電力デマンド)を抑制するよう実施し、その結果を監督員に提出すること。
- ・産業廃棄物は法令を遵守し処分すること。
- ・材料の選定については揮発性有機化合物の拡散による健康への影響に配慮すること。
- ・「栃木県グリーン調達方針」に定められた特定調達品目の使用を推進すること。

# 機器表 (参考)

±2 E	n 14				<b>Ⅲ → ᠘ ↔</b>		電気仕	:様	*	an. 000 1/2
記号	名 称				型 式 仕 様	φ	٧	KW	数量	設置場所
ACP-1	パッケージ	<b>形空調機</b>	型	式	空冷ヒートポンプ式天吊型 APF4.2以上	3	200	圧縮機 4.45	8	アリーナ
			仕	様	冷房能力 20.0KW 暖房能力 22.4KW					
					力率 冷:92以上 暖:92以上					
					冷媒ガス:R32 グリーン購入法適合					
					消費電力 冷房時 6.05kw 暖房時 5.56kw					
			付属	品	室外機防護ネット(細ピッチ仕様)					
					コンクリートプロック基礎、SUS製転倒防止金具					
					必要部材一式					
ACP-2	パッケージ	<b>杉空調機</b>	型	式	空冷t-トポンプ式天吊型 APF4.2以上	3	200	圧縮機 4.45	2	卓球場兼トレーニングル
			仕	様	冷房能力 20.0KW 暖房能力 22.4KW				3	武道場
					力率 冷:92以上 暖:92以上					
					冷媒ガス:R32 グリーン購入法適合					
					消費電力 冷房時 6.05kw 暖房時 5.56kw					
			付属	品	室外機防護ネット(細ピッチ仕様)					
					必要部材一式					
ACP-3	パッケージ	16空調機	型	式	空冷ヒートポンプ式天井カセット型2方向吹(同時ツイン)	3	200	圧縮機 2.83	1	ミーティンク・ルーム
					APF5. 1以上					
			仕	様	冷房能力 14.0KW 暖房能力 16.0KW					
					力率 冷:94以上 暖:93以上					
					冷媒がス:R32 グリーン購入法適合					
			付属	品	室外機防護ネット(細ピッチ仕様)					
					必要部材一式					
	防球ガード		型	式	天吊型空調機用防球ガード				8	アリーナ
			材	質	ツイストバー仕様、塗装品					
			寸	法	2, 200W × 900D × (450H × 230H)					
					(室内機のサイズにより調整とする)					
			付属	品	標準品一式					
	個別リモコ	<u> </u>	仕	様	液晶パネル ワイヤード				7	各室
			(7	' IJ — <del>-</del>	ナ×4、卓球場×1、武道場×1、ミーティングルーム	×1)				
CRS-1	集中リモコン	 ン	仕	様	液晶タッチパネル式 自動デマンド制御		100 200	0. 05	1	職員室
					外部接点入力3点以上		200			
=======================================	. 号	名	3 称		使用材料 及 備 考			1		規格
	- R ——	冷媒配	管		断熱材被覆銅管 (ポリスチレンフォーム保温筒 2種)			JIS−H−3300 L		

工事名称	鹿沼市立栗野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)			
図面名称/縮尺	凡例・機器表・施工要領図 (A2) NS	M - 05			
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	W _ (		) 0	
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当	
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107				

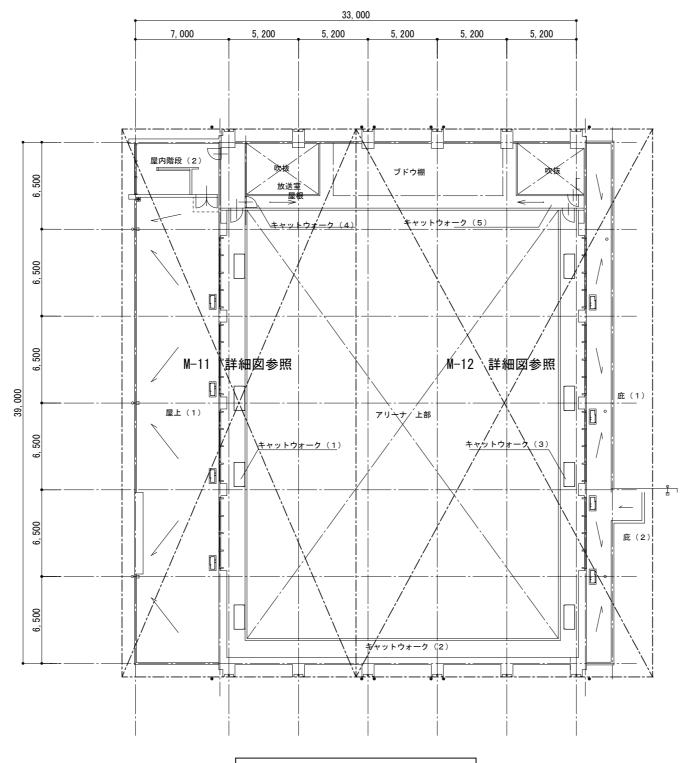




#### 持記事項

- ・機器の設置については耐震について考慮すること。
- ・特記無き配管は露出配管とする
- ・ドレンは外部に放流する。
- ・リモコンスイッチは監督員と協議の上、取付位置を決定する。
- ・図示 🛮 は配管用穴あけを表す。(コンクリート部はダイヤモンドカッター使用)
- ・図示上、冷媒管とドレン管が並走している箇所は共巻き施工とする。
- ・上記以外、冷媒管をドレン管が専用配管で図示されている箇所は専用保温施工とする。
- ・屋外のドレン管専用配管箇所は保温不要部とする。

工事名称	鹿沼市立栗野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	[3	図面番号	<del>1</del>
図面名称/縮尺	1 階2階 平面図 (A2)1/200	М	_ ^	16
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			



# 特記事項

・機器の設置については耐震について考慮すること。

・特記無き配管は露出配管とする

・ドレンは外部に放流する。

・リモコンスイッチは監督員と協議の上、取付位置を決定する。

・図示 🛮 は配管用穴あけを表す。(コンクリート部はダイヤモンドカッター使用)

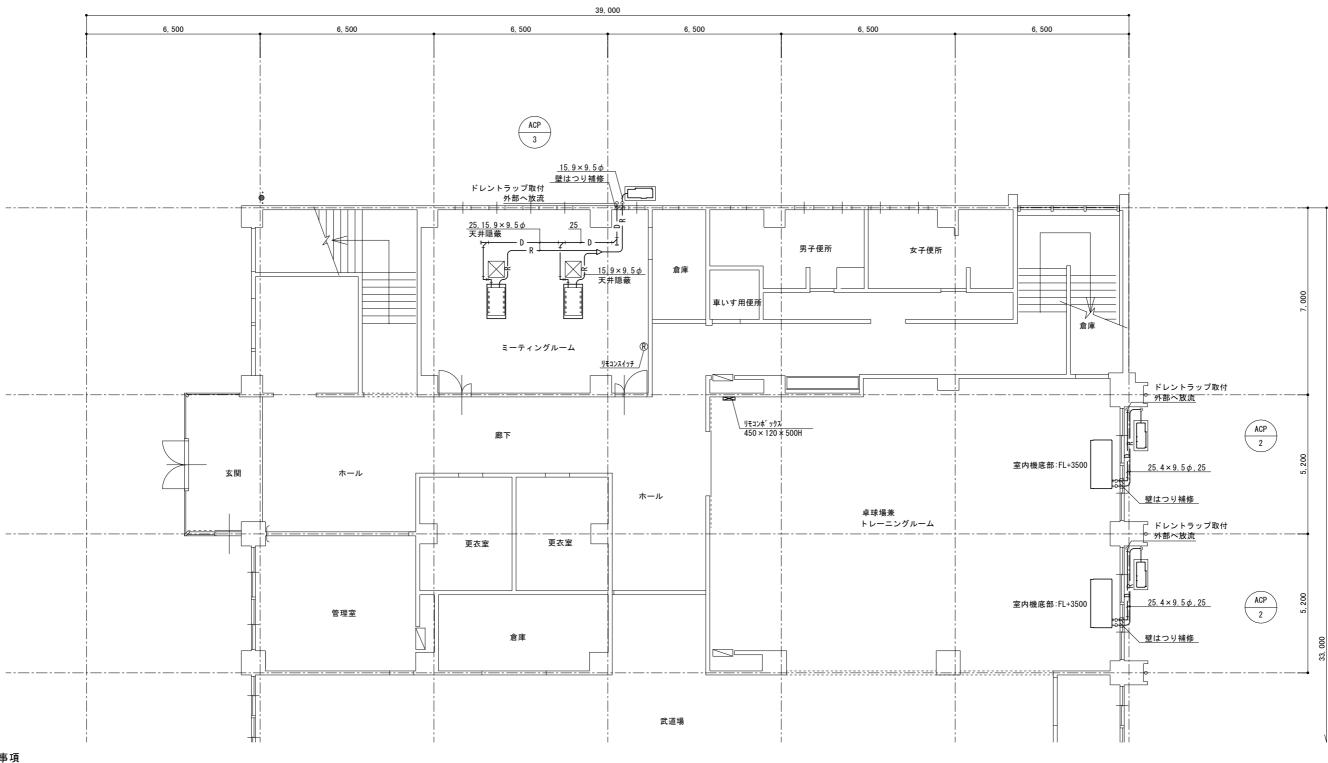
・図示上、冷媒管とドレン管が並走している箇所は共巻き施工とする。

・上記以外、冷媒管をドレン管が専用配管で図示されている箇所は専用保温施工とする。

・屋外のドレン管専用配管箇所は保温不要部とする。

アリーナ吹抜け平面図 1/200

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	[3	<del>}</del>	
図面名称/縮尺	アリーナ吹抜け 平面図 (A2)1/200	М	- (	١ 7
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	IVI	_ (	, ,
设 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			-



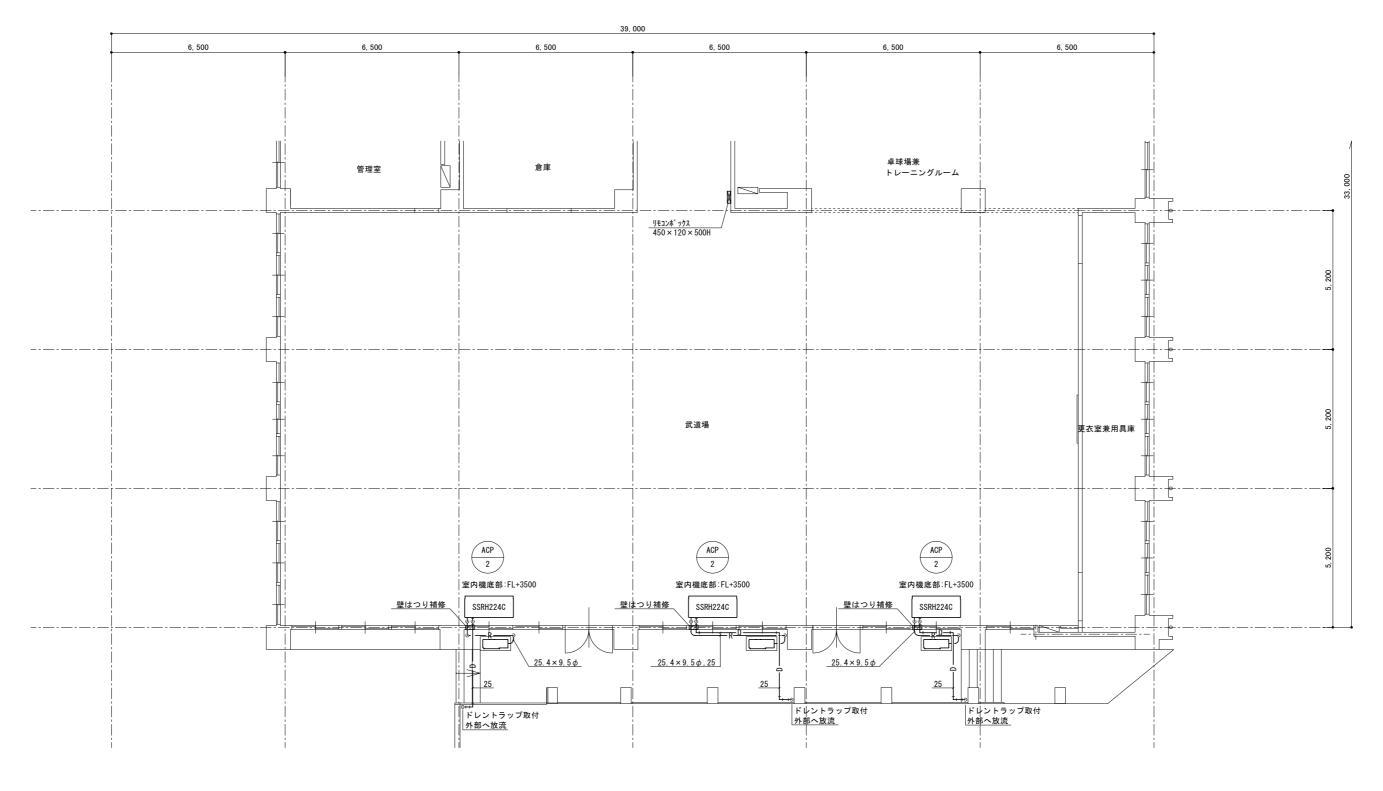
1階平面図(1)

1/100

#### 特記事項

- ・機器の設置については耐震について考慮すること。
- ・特記無き配管は露出配管とする
- ・ドレンは外部に放流する。
- ・リモコンスイッチは監督員と協議の上、取付位置を決定する。
- ・図示 🛭 は配管用穴あけを表す。(コンクリート部はダイヤモンドカッター使用)
- ・図示上、冷媒管とドレン管が並走している箇所は共巻き施工とする。
- ・上記以外、冷媒管をドレン管が専用配管で図示されている箇所は専用保温施工とする。
- ・屋外のドレン管専用配管箇所は保温不要部とする。

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	<u> </u>	図面番号	<del>]</del>
図面名称/縮尺	1 階平面詳細図(1) (A2)1/100	M	- (	۱ ۵
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	IVI	_ (	, 0
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			

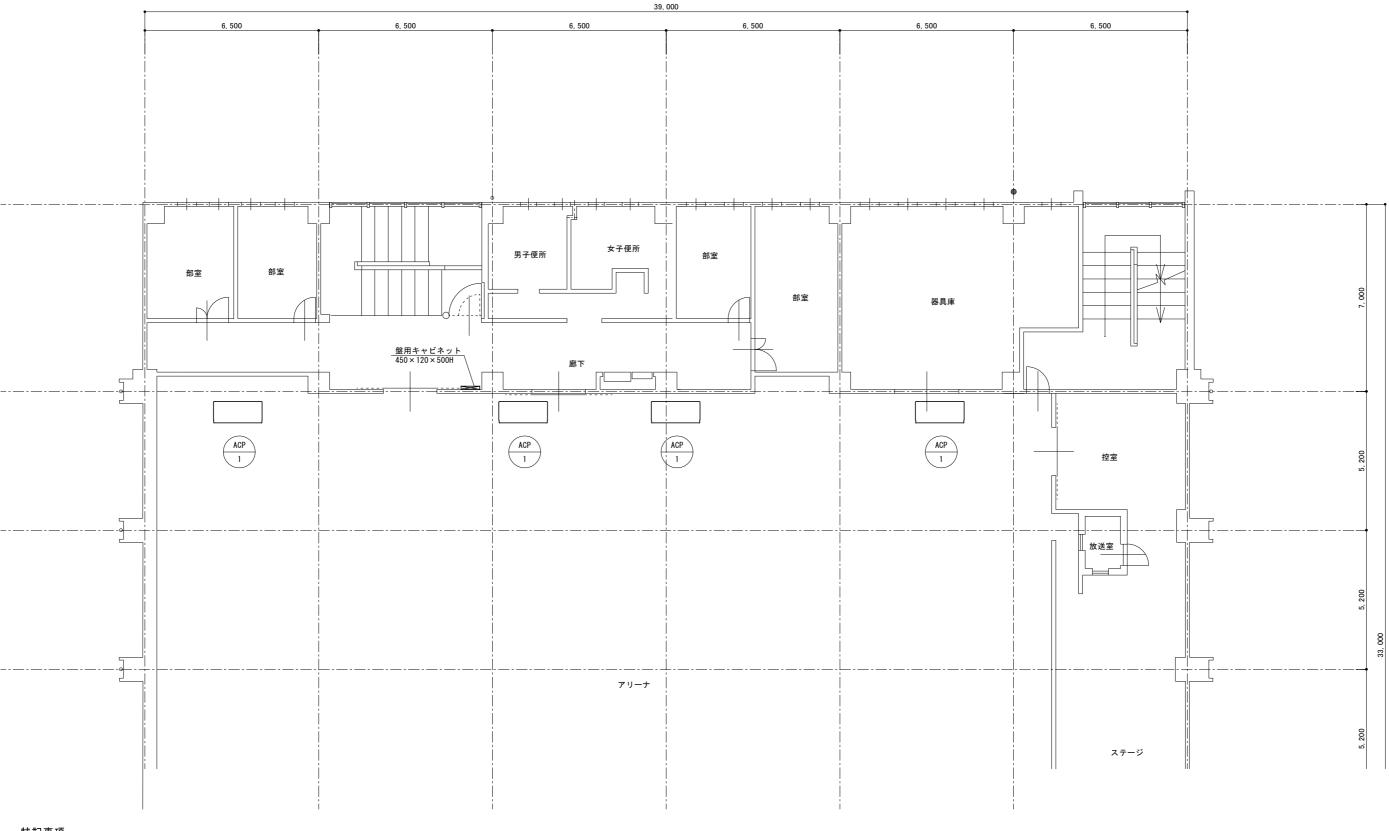


### 特記事項

- ・機器の設置については耐震について考慮すること。
- ・特記無き配管は露出配管とする
- ・ドレンは外部に放流する。
- ・リモコンスイッチは監督員と協議の上、取付位置を決定する。
- ・図示 🛭 は配管用穴あけを表す。(コンクリート部はダイヤモンドカッター使用)
- ・図示上、冷媒管とドレン管が並走している箇所は共巻き施工とする。
- ・上記以外、冷媒管をドレン管が専用配管で図示されている箇所は専用保温施工とする。
- ・屋外のドレン管専用配管箇所は保温不要部とする。

1階平面図(2) 1/100

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	図面番号		
図面名称/縮尺	1 階平面詳細図(2) (A2)1/100	М	_ (	١٥
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	M - 09		9
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			

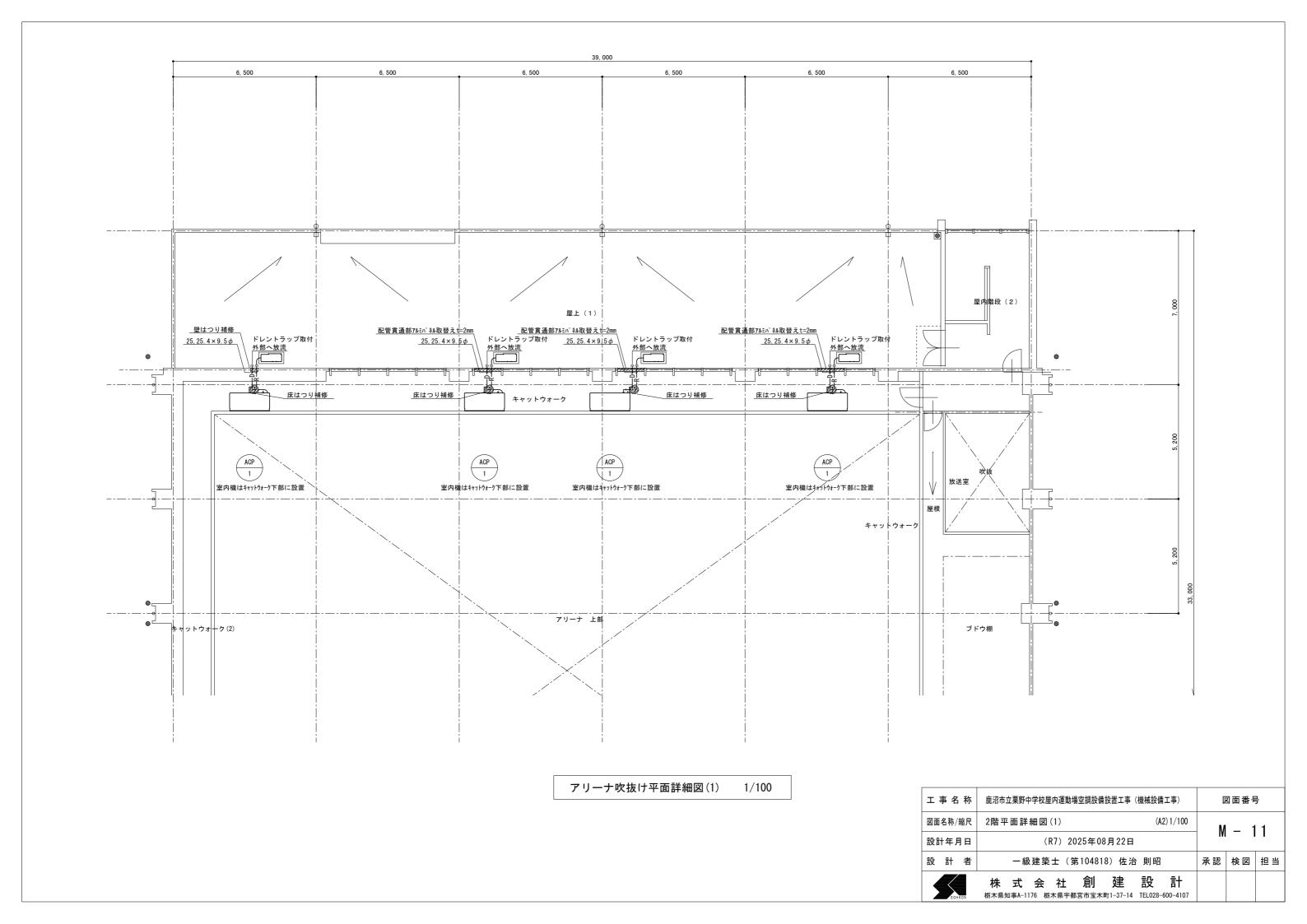


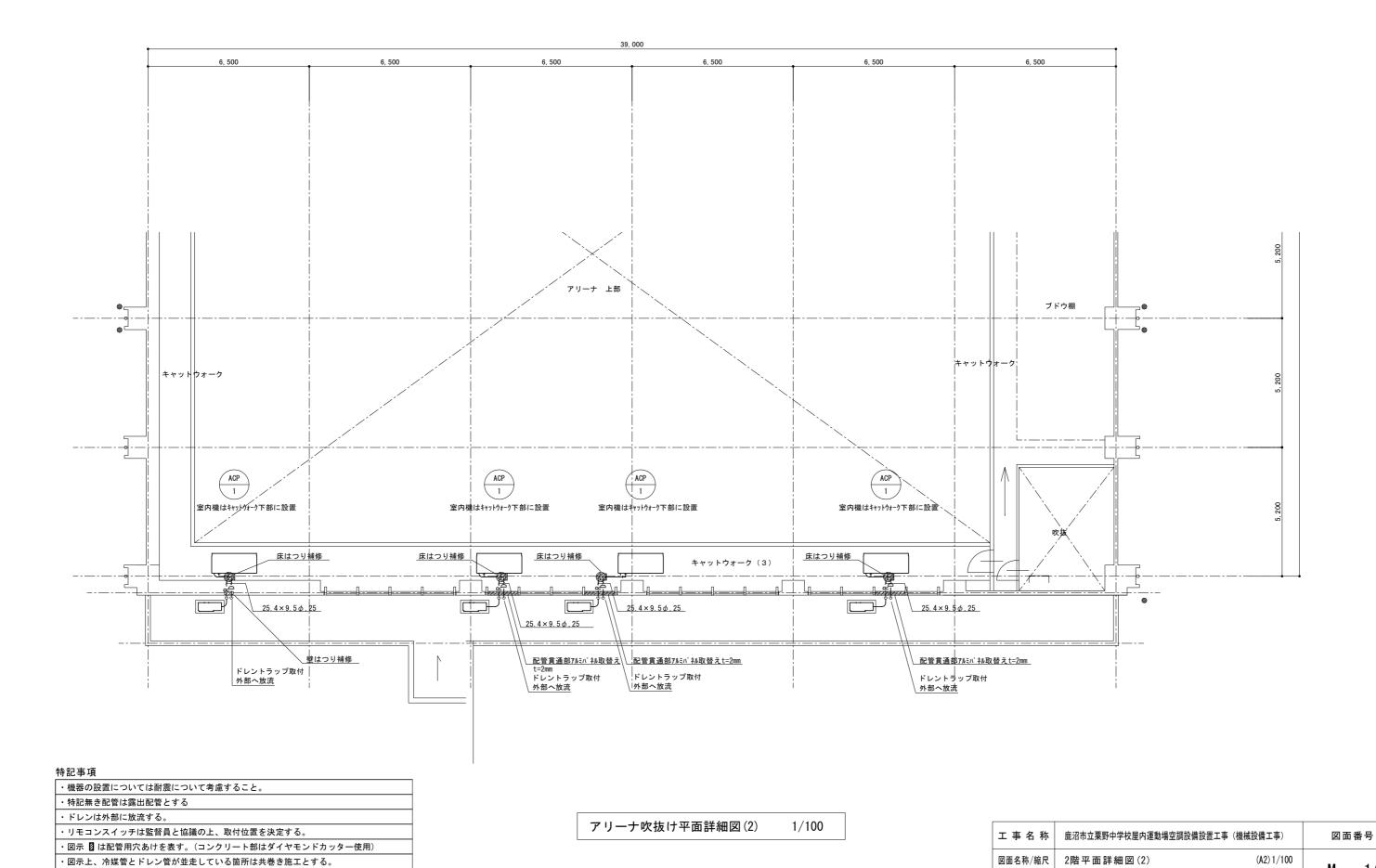
# 特記事項

- ・機器の設置については耐震について考慮すること。
- ・特記無き配管は露出配管とする
- ドレンは外部に放流する。
- ・リモコンスイッチは監督員と協議の上、取付位置を決定する。
- ・図示 🛮 は配管用穴あけを表す。(コンクリート部はダイヤモンドカッター使用)
- ・図示上、冷媒管とドレン管が並走している箇所は共巻き施工とする。
- ・上記以外、冷媒管をドレン管が専用配管で図示されている箇所は専用保温施工とする。
- ・屋外のドレン管専用配管箇所は保温不要部とする。

2階平面詳細図 1/100

工事名称	鹿沼市立栗野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)		図面番-	
図面名称/縮尺	アリーナリモコン配置図 (A2)1/100	М	- 1	Λ
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	IVI	_ '	U
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOUTO	株式会社創建設計			





・上記以外、冷媒管をドレン管が専用配管で図示されている箇所は専用保温施工とする。

・屋外のドレン管専用配管箇所は保温不要部とする。

M - 12

承認 検図 担当

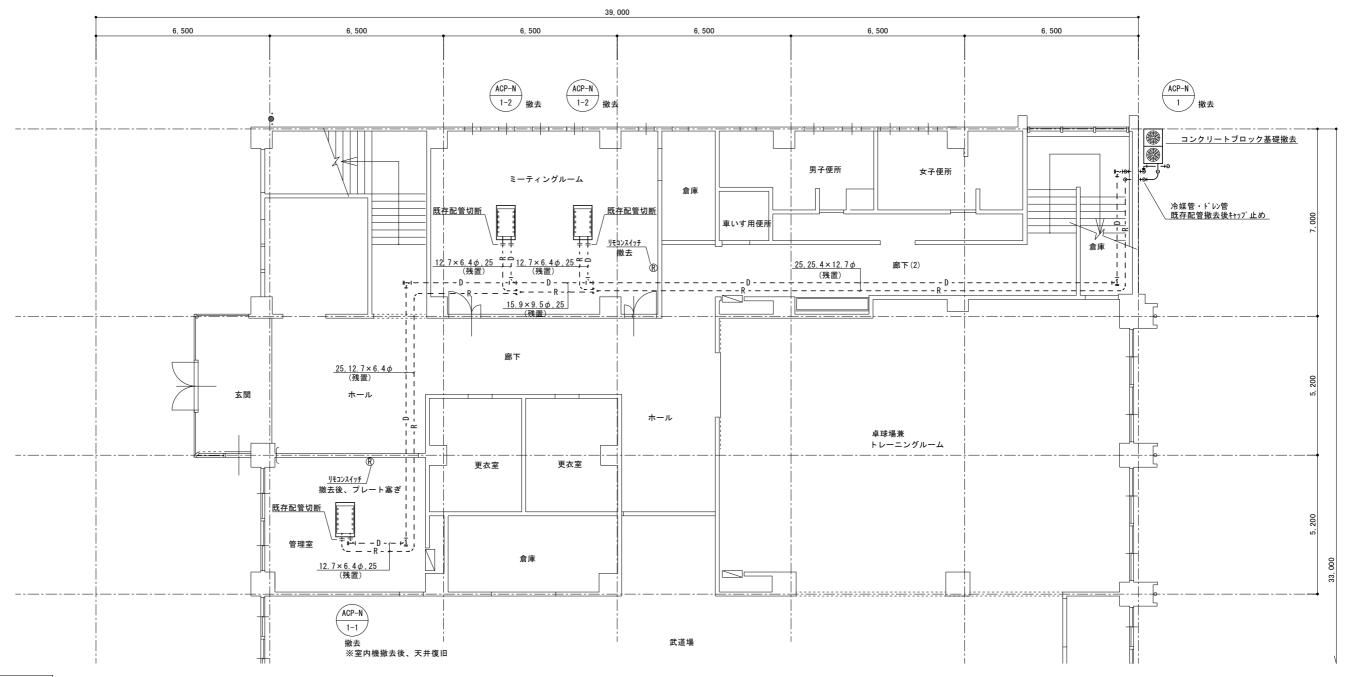
設計年月日

設 計 者

(R7) 2025年08月22日

一級建築士 (第104818) 佐治 則昭

株式会社 創建 設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107



# 機器表(撤去)

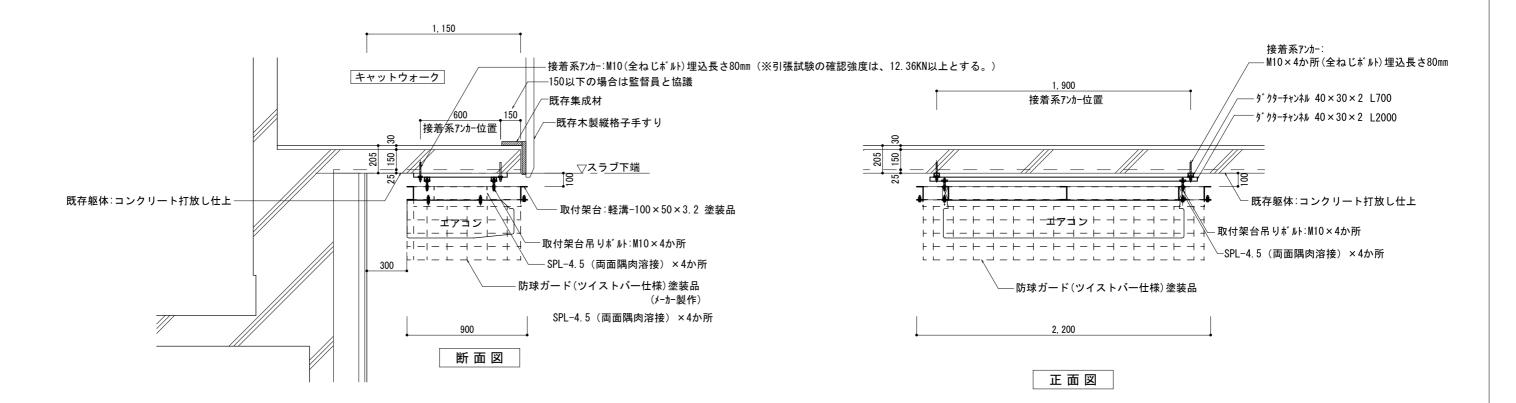
記号	名 称		型 式 仕 様		電気仕	:様	数量	設置場所
正方	石		至氏让株	φ	٧	KW	数里	<b>改旦場所</b>
ACP-N-1	パッケージ形空調機	型式	空冷ヒートポンプ式 室外機	3	200	COMP 3. 5+2. 2	1	屋外
		仕 様	冷房能力 22.4KW 暖房能力 25.0KW			FAN外 0. 20+0. 14		
			冷媒ガス:R22 ガス充填量:16.0kg					
			寸法:1,280×690×1,220H 重量:230kg					
		付属品	コンクリート基礎					
			参考型式 RSXYJ224KC					
ACP-N-1-1	パッケージ形空調機	型式	空冷ヒートポンプ式天井カセット型2方向吹	1	200	FAN内 0.046	1	管理室
ACP-N-1-2		仕 様	冷房能力 5.6KW 暖房能力 6.3KW				2	ミーティンク・ルーム
(共通)			寸法(本体):990×620×305H 重量:23kg					
			寸法 (パネル):1, 285×700×55H 重量:11kg					
		付属品	リモコン ドレンアップ					
			参考型式 FXYCP56EB					

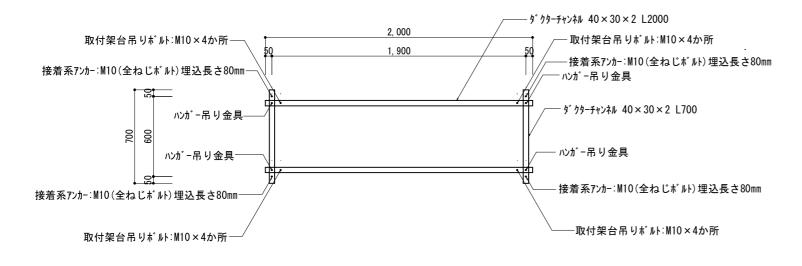
1階撤去平面詳細図

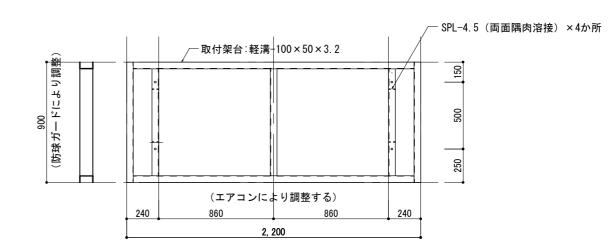
1/100

※冷媒配管及びドレン配管切断後、管端適正処理を施すこと。

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋內運動場空調設備設置工事(機械設備工事)		図面番号	
図面名称/縮尺	1 階撤去平面詳細図 (A2)1/100	М	_ 1	2
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	M - 13		J
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			







取付架台平面図

・工場製作品の接合は隅肉溶接とする。

・工場塗装品はポリエステル樹脂焼付け塗装とする。

ダクターチャンネル見上図

・施工図を作成し監督員の承認を得てから作成する。

・取付架台への「エアコン」「防球ガード」の

取付方法はメーカー指示の方法でボルトにより取付ける。

・接着系アンカーボルトの引張試験を行うこと。

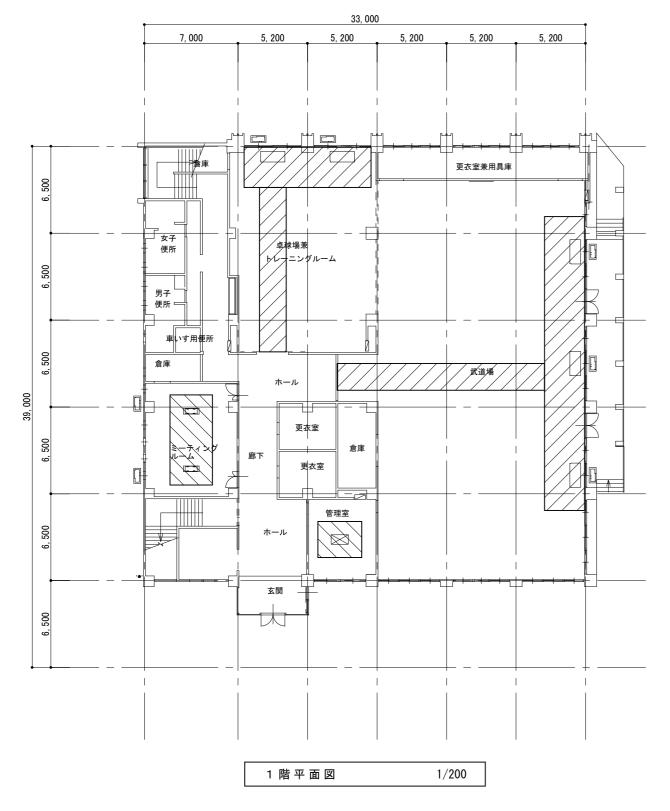
【参考】

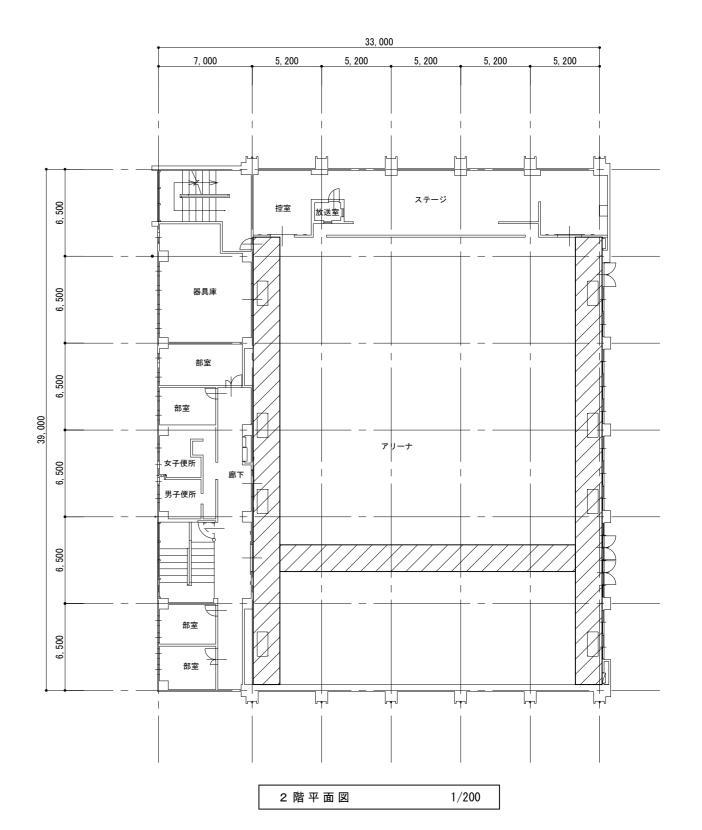
空調機 224型

H280×W1,800×D800 重量80kg

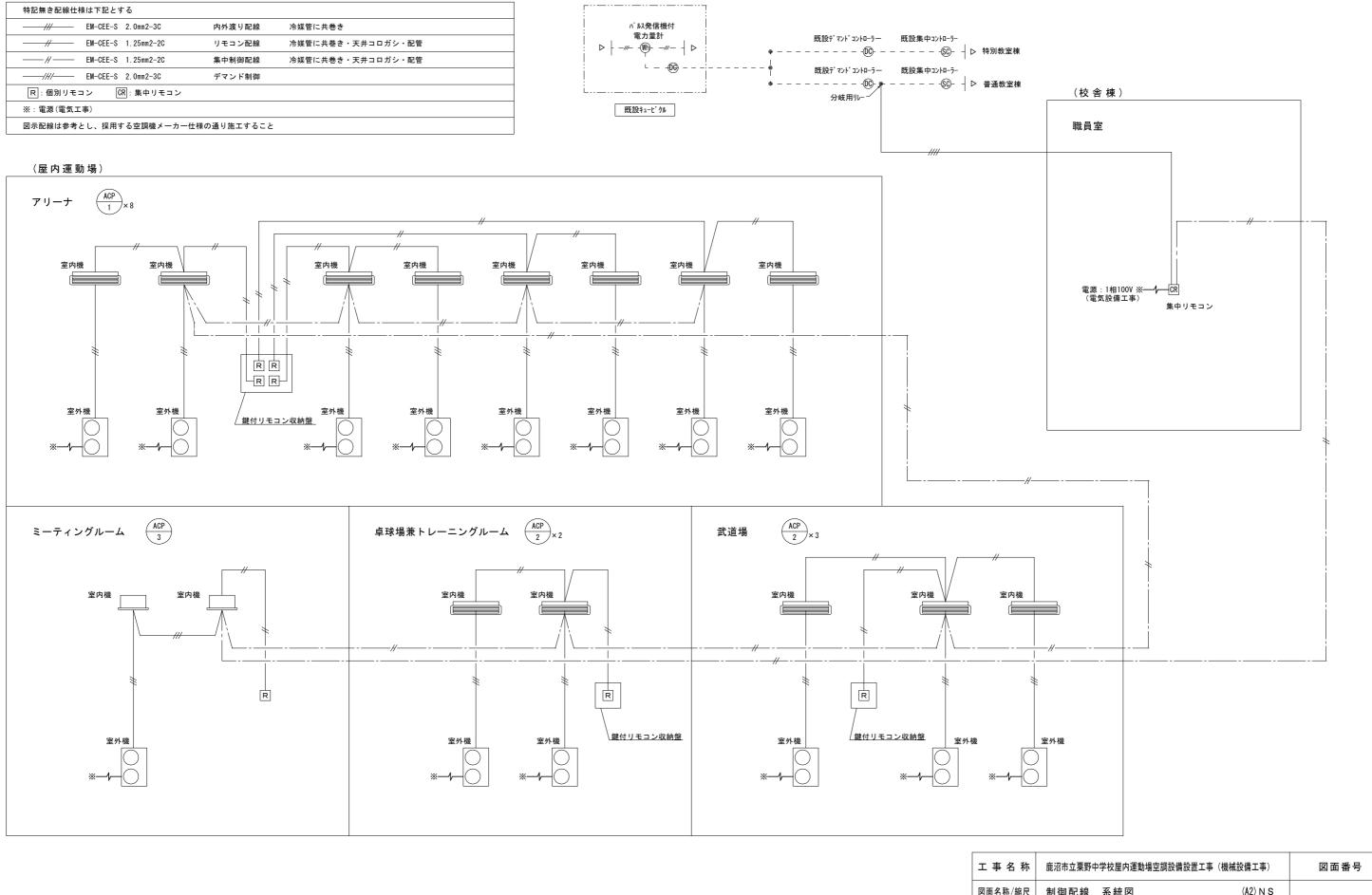
工事名称	鹿沼市立栗野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	<u> </u>	図面番号	<del>}</del>
図面名称/縮尺	アリーナ構造補強図 (A2)1/20	М	- 1	1
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	IVI	_ ,	4
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			





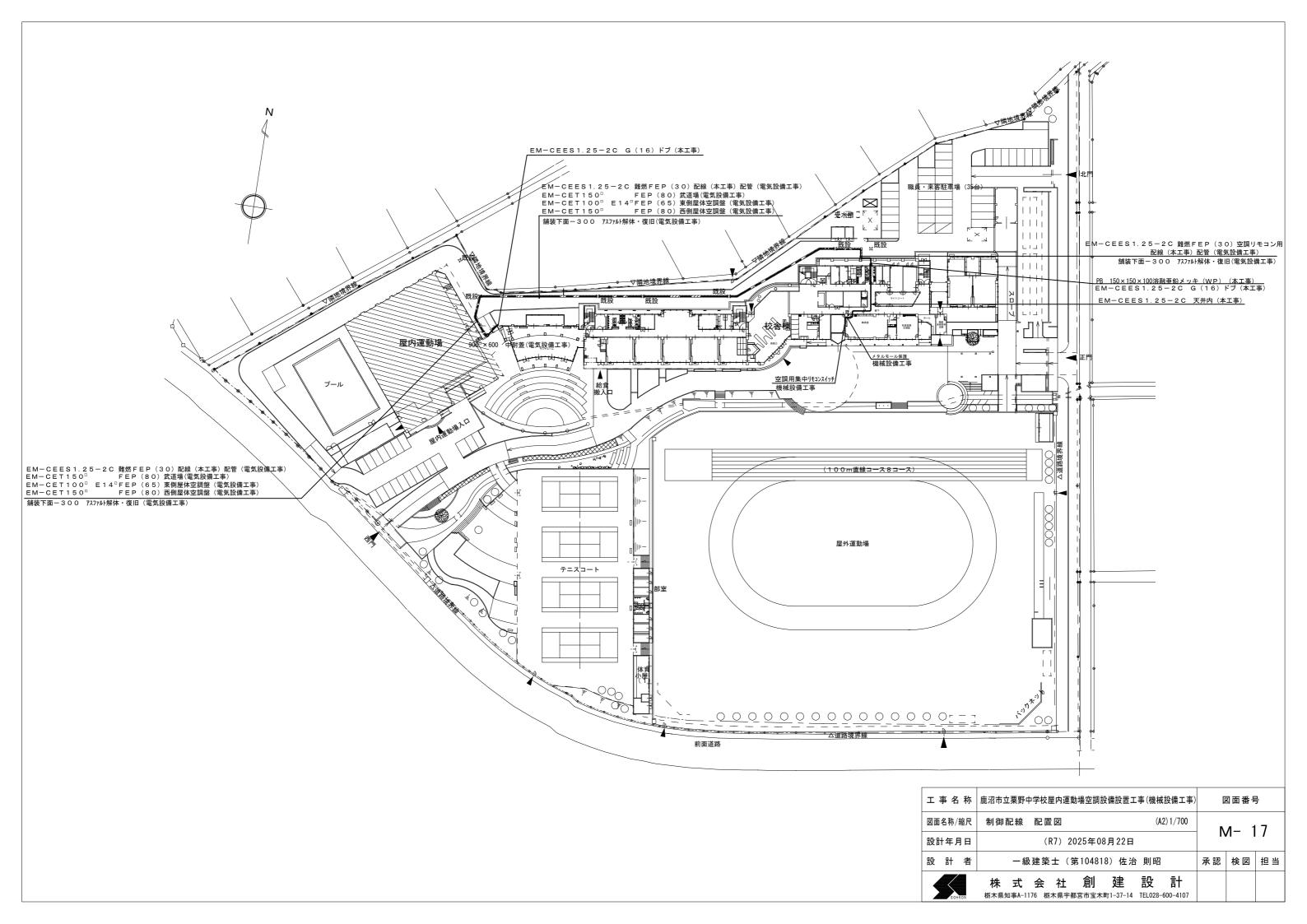


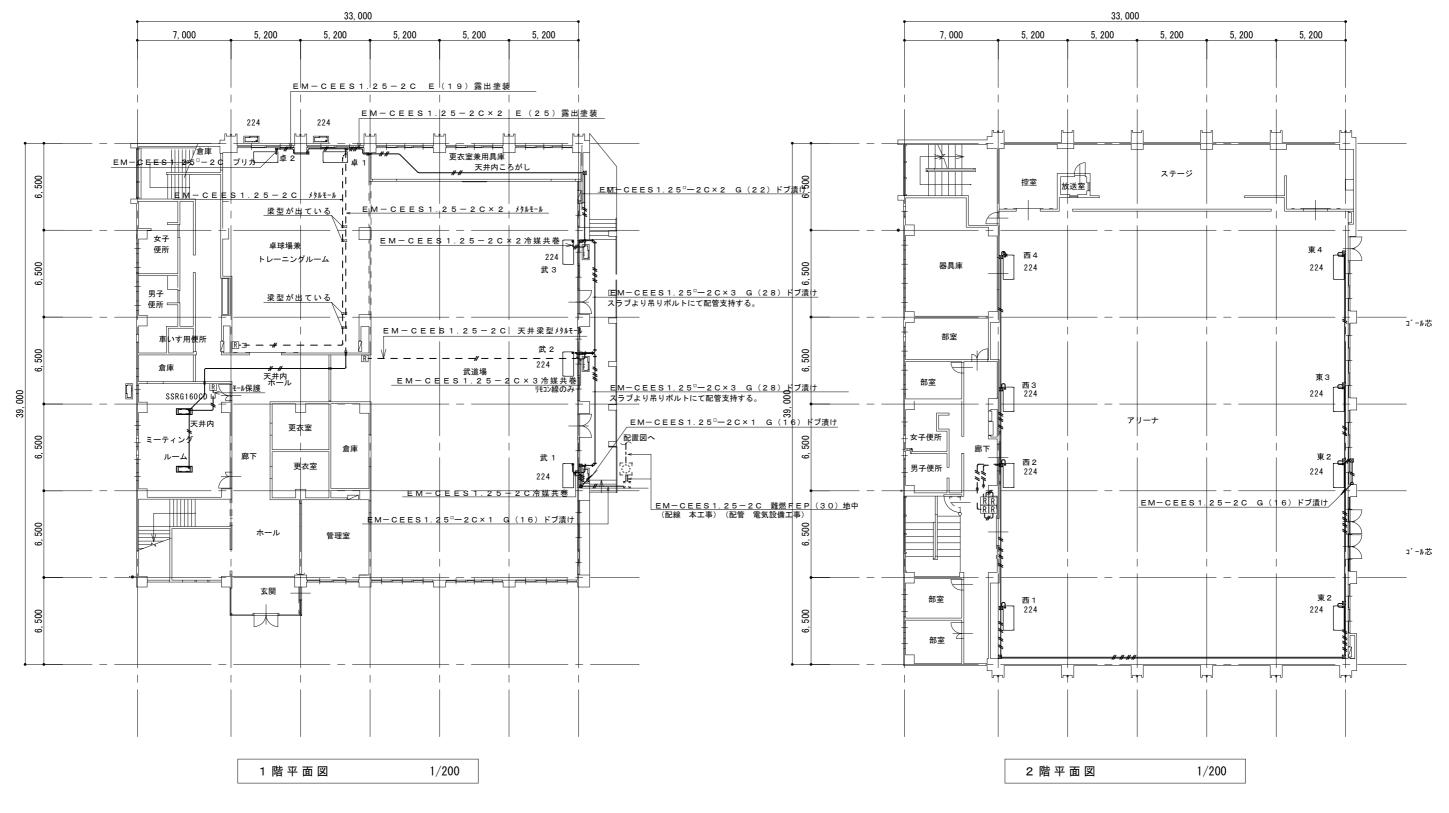
工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	[	<del>}</del>	
図面名称/縮尺	屋內運動場 養生図 (A2) 1/200	M - 15		5
設計年月日	(R7) 2025年08月22日			J
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
sohkon	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			



制御配線系統図 S=N·S

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	図面番号		<del>}</del>
図面名称/縮尺	制御配線 系統図 (A2) N S	М	_ 1	6
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	M - 16		U
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			

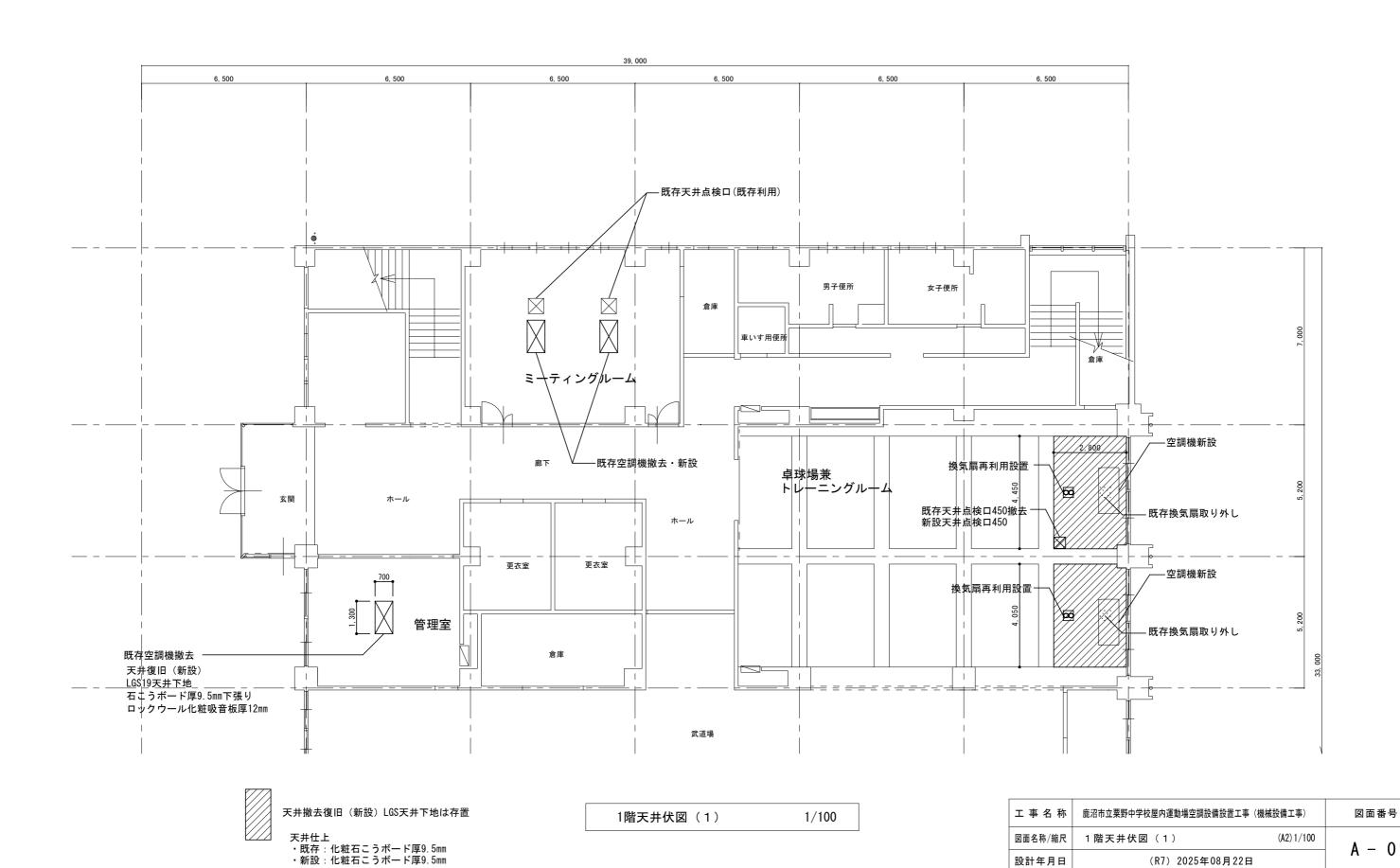




# アリーナ凡例 特記無き配線は下記による

—————— EM-CEES1.25-2C E(19) 露出塗装
EM-CEES1.25-2C×2 E(25)露出塗装
—————————————————————————————————————
—————————————————————————————————————
//// EM-CEES1.25-2C モール内

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	図面番号		
図面名称/縮尺	1、2階 制御配線図 (A2)1/200		⁄I- 1	Q
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	10	/ -	0
設 計 者	-級建築士 (第104818) 佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			



A - 01

承認 検図 担当

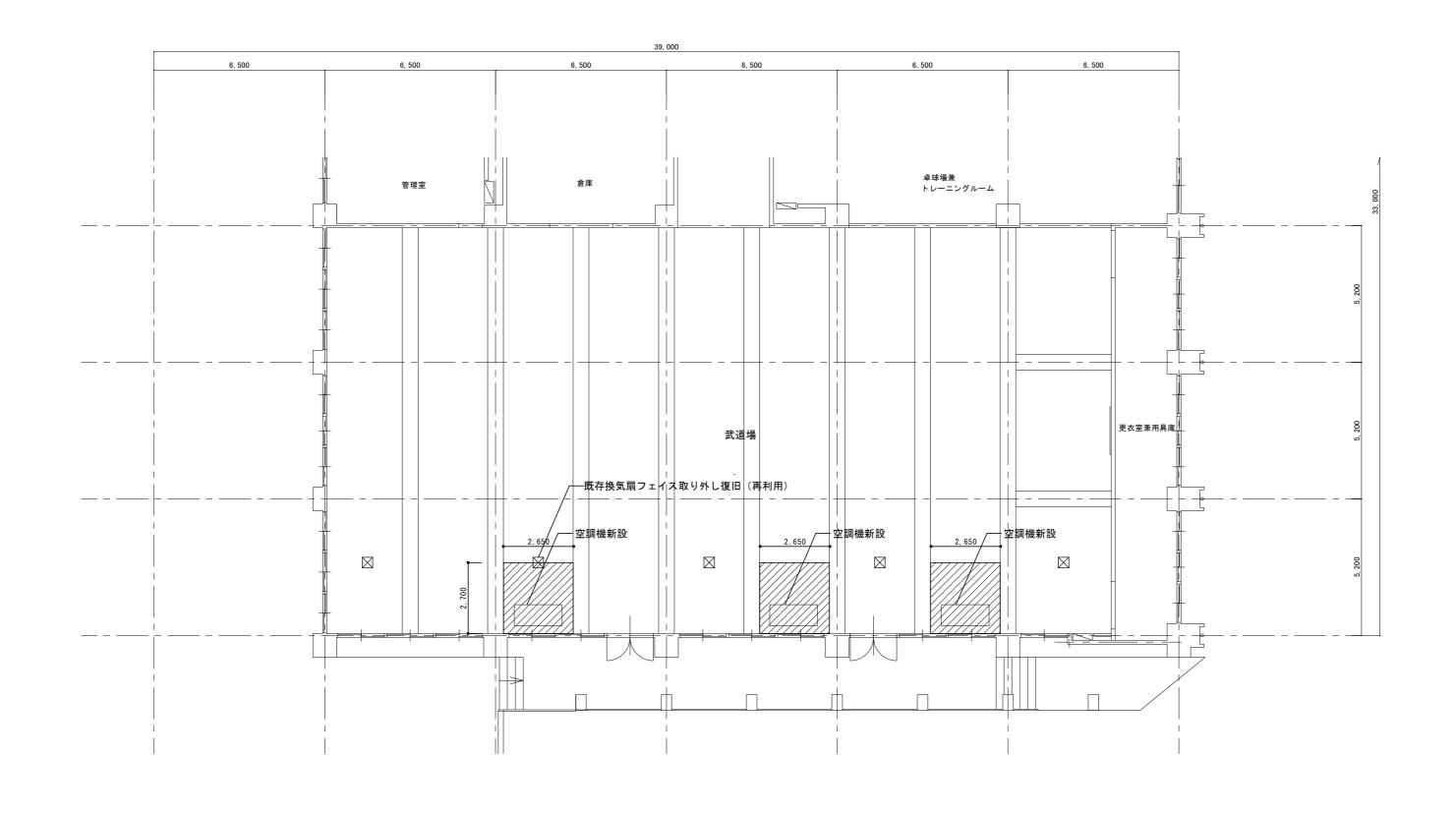
設計年月日

設 計 者

(R7) 2025年08月22日

一級建築士 (第104818) 佐治 則昭

株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107



天井撤去復旧(新設)LGS天井下地は存置

天井仕上 ・既存:化粧石こうボード厚9.5mm ・新設:化粧石こうボード厚9.5mm

1階天井伏図(2)

1/100

工事名称	鹿沼市立粟野中学校屋内運動場空調設備設置工事(機械設備工事)	<u> </u>	図面番号	<del>}</del>
図面名称/縮尺	1 階天井伏図 (2) (A2)1/100	٨	- (	١ ٦
設計年月日	(R7) 2025年08月22日	A	. – C	1
設 計 者	一級建築士(第104818)佐治 則昭	承認	検図	担当
SOHKON	株式会社創建設計 栃木県知事A-1176 栃木県宇都宮市宝木町1-37-14 TEL028-600-4107			